

対象校No. 212  
注4

学校コード F107210101280  
注3

設置年度 令和 3年度

計画の区分： 学部の設置  
注1

認可

注2  
福島県立医科大学 保健科学部 臨床検査学科

【認可】設置に係る設置計画履行状況報告書  
(改正前大学設置基準適用)

公立大学法人福島県立医科大学  
令和6年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	保健科学部事務室
職名・氏名	カリチョウダ カツヒロ 係長 木田 雄大
電話番号	024-581-5510
(夜間)	024-581-5510
e-mail	hoken@fmu.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。  
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に  
( ) 書きにて、設置時の旧名称を記載してください。  
例) 〇〇大学 △△学部 □□学科  
(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))  
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。  
例)  
・大学の設置の場合：「〇〇大学」  
・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」  
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」  
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」  
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」  
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」  
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」  
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。  
なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、  
当該番号を記載してください。  
[https://www.mext.go.jp/b\\_menu/toukei/mext\\_01087.html](https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html)
- 4 対象校No.については、「【別紙】令和6年度AC報告書提出対象学科等.pdf」より、  
該当番号を記載してください。

# 目次

保健科学部

<臨床検査学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	1
2. 授業科目の概要 . . . . .	5
3. 施設・設備の整備状況、経費 . . . . .	18
4. 既設大学等の状況 . . . . .	20
5. 教員組織の状況 . . . . .	21
6. 附帯事項等に対する履行状況等 . . . . .	48
7. その他全般的事項 . . . . .	49

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

公立大学法人福島県立医科大学

## (2) 大学名

福島県立医科大学

## (3) 調査対象大学等の位置

〒960-8516

福島県福島市栄町10番6号

(〒960-1295 福島県福島市光が丘1番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(タケノシタ セイイチ) 竹之下 誠一 (令和2年4月1日)		
学長	(タケノシタ セイイチ) 竹之下 誠一 (令和2年4月1日)		
学部長	(ヤブキ ショウジ) 矢吹 省司 (令和3年4月1日)		
学科長等	(オガワ カズエイ) 小川 一英 (令和3年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 令和5年度に報告済の内容 → (5)

令和6年度に報告する内容 → (6)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。  
 ・ 様式は、令和元年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和6年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。  
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)」により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
保健科学部 臨床検査学科 学士(臨床検査学)	保健衛生学関係(看護学課程及びリハビリテーション関係を除く。)	4年	40人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	160人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に入力してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		春季入学以外の学期区分について	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	40 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	40 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	40 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]				
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	134 [ ]	( ) [ ]	81 [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	186 [ ]	( ) [ ]	98 [ ]	( ) [ ]			
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	121 [ ]	( ) [ ]	79 [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	121 [ ]	( ) [ ]	97 [ ]	( ) [ ]		0.99倍	-1倍
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	43 [ ]	( ) [ ]	42 [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	41 [ ]	( ) [ ]	42 [ ]	( ) [ ]			
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	40 [ ]	( ) [ ]	40 [ ]	( ) [ ]	( ) [ ]	40 [ ]	( ) [ ]	40 [ ]	( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.00	-	1.00	-	-	1.00	-	1.00	-			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)  
 ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。  
 ・ ( ) 内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 転入学生は記入しないでください。  
 ・ [ ] 内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。  
 ・ なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。  
 ・ 報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択してください。  
 (春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「-」を選択)  
 ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。  
 なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。  
 ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。  
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。  
 ・ 「(5) - ② 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「4 既設大学等の状況」AC対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	
2年次	/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	
3年次			/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	39 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )	
4年次					/		- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )	40 [ - ] ( 0 )	- [ - ] ( - )
計			- [ - ] ( - )	- [ - ] ( - )			40 [ - ] ( 0 )	80 [ - ] ( 0 )	120 [ - ] ( 0 )	159 [ - ] ( 0 )			

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ [ ]内には、留学生の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、**内数**で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。**春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入**してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は「」書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
令和元年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	- 人	- 人	令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	- 人	- 人	
令和3年度	40 人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
令和4年度	80 人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
令和5年度	120 人	1 人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	1 人	人	他大学への編入
			令和5年度	人	人	
令和6年度	159 人	人	令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
			令和4年度	人	人	
			令和5年度	人	人	
			令和6年度	人	人	
合計		1 人		1 人	0 人	

(注)・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)

- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。【在学者数から退学者数を減らす必要はありません。】
- 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{40} = \boxed{0} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{80} = \boxed{0} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{120} = \boxed{0.83} \%$$

【令和6年度】

$$\frac{\text{令和6年度の退学者数(a)}}{\text{令和6年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{159} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<保健学部 臨床検査学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

Table with columns for subject area, subject name, academic year, units, and staff configuration. Includes sections for '初年次科目', '自然科学系科目', '人文・社会科学系科目', '外国語科目', '専門教育科目', and '基礎科目'.

【令和6年度】

Table with columns for subject area, subject name, academic year, units, and staff configuration. Includes sections for '初年次科目', '自然科学系科目', '人文・社会科学系科目', '外国語科目', '専門教育科目', and '基礎科目'.





科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	細胞検査士コース(選択)	基礎細胞診断学	2通	2		1	1	1				
		基礎細胞診断学実習	2通	3			1	1				
		応用細胞診断学	3前	1		1	1	1				
		応用細胞診断学実習	3前	2		1	1	1				
		実践細胞診断学	3後	1			1	1				
		実践細胞診断学実習	3後	2			1	1				
		臨床細胞診断学	4通	9		2	1	1				24
		臨床細胞診断学実習	4通	8			1	1				16
		小計(8科目)	—	0	28	0	2	1	1	0	0	38
		合計(117科目)	—	117	57	0	5	3	2	5	0	248
卒業要件及び履修方法												
1 教養教育科目(計22単位以上) (1)初年次科目 必修3単位 (2)自然科学系科目 必修7単位、選択必修2単位 (3)人文・社会科学系科目 必修3単位、選択必修2単位 (4)外国語科目 必修4単位、選択必修1単位												
2 専門教育科目(計100単位以上) (1)専門基礎科目(計31単位以上) 必修31単位 (2)専門科目(計69単位以上) 必修69単位												
以上、教養教育科目22単位、専門教育科目は100単位以上(専門基礎科目31単位以上、専門科目69単位以上)、選択2単位以上、合計124単位以上												
3 履修科目の登録の上限 1年間48単位(半期24単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	細胞検査士コース(選択)	基礎細胞診断学	2通	2		1	1	1				
		基礎細胞診断学実習	2通	3			1	1				
		応用細胞診断学	3前	1		1	1	1				
		応用細胞診断学実習	3前	2		1	1	1				
		実践細胞診断学	3後	1			1	1				
		実践細胞診断学実習	3後	2			1	1				
		臨床細胞診断学	4通	9		2	1	1				24
		臨床細胞診断学実習	4通	8			1	1				16
		小計(8科目)	—	0	28	0	2	1	1	0	0	38
		合計(121科目)	—	120	56	0	5	3	2	5	0	258
卒業要件及び履修方法												
1 教養教育科目(計22単位以上) (1)初年次科目 必修3単位 (2)自然科学系科目 必修7単位、選択必修2単位 (3)人文・社会科学系科目 必修3単位、選択必修2単位 (4)外国語科目 必修4単位、選択必修1単位												
2 専門教育科目(計102単位以上) (1)専門基礎科目(計33単位以上) 必修33単位 (2)専門科目(計69単位以上) 必修69単位												
以上、教養教育科目22単位、専門教育科目は102単位以上(専門基礎科目33単位以上、専門科目69単位以上)、合計124単位以上												
3 履修科目の登録の上限 1年間48単位(半期24単位)												

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	修学基礎セミナー	1前	1			3					7	
	福島県を知る	1前	1								9	
	ライフデザイン	1前	1								1	
	小計(3科目)	—	3	0	0	3	0	0	0	0	11	
	自然科学系科目	数学 I	1前	1								2
		数学 II	1後		1							2
		応用数学	2前		1							2
		統計学	1前	1								1
		情報処理	1前	1								3
		化学 I	1前	1								1
		化学 II	1後		1							1
		生物学 I	1前	1								1
		生物学 II	1後		1							1
		物理学 I	1前	1								3
		物理学 II	1後		1							1
	自然科学実験	1前	1								6	
	小計(12科目)	—	7	5	0	0	0	0	0	0	8	
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1								3
		言語と社会	1前		1							1
		人間関係論	2後		1							1
		哲学	3後		1							1
心理学		1後		1							4	
倫理学		1前	1								1	
文学		1前		1							1	
歴史と社会		1前		1							1	
死生観		2前		1							1	
福島県の医療環境		1後	1					1			10	
社会福祉学		2前		1							1	
人間と教育		2後		1							1	
日本国憲法		3後		1							1	
国際関係論	3前		1							1		
ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1							1		
小計(15科目)	—	3	12	0	0	0	0	1	0	22		
外国語科目	英語 I A	1前	1								3	
	英語 I B	1後		1							3	
	英語 II A	2前	1								3	
	英語 II B	2後		1							3	
	英語 III	4後		1							2	
	ドイツ語	1後		1							1	
	フランス語	1後		1							1	
	中国語	1後		1							1	
	スペイン語	1後		1							1	
小計(9科目)	—	4	5	0	0	0	0	0	0	5		
専門教育科目	人体の構造と機能	解剖学概論	1前	1			1					10
		解剖学各論	1後	1			2					9
		解剖学演習	1後	1								3
		組織学	1後	1			2					1
		組織学実習	1後	1			2					1
		生理学 I	1前	1			3					2
		生理学 II	1後	1			3					3
		生理学実習	1後	1			1	1		2		8
		基礎生化学	1後	1			1					1
		病態生化学	2前	1			1					4
		生化学実習	2後	1			1					1
	小計(11科目)	—	11	0	0	4	1	1	2	0	20	
その学検査との基礎と関連	薬理学	3後	1								2	
	医学概論	1前	1			1						
	病理学総論	2前	1			1						
	免疫学	2前	1				1					
	微生物学総論	1後	1			1						
	放射線医学概論	2後	1								6	
	臨床技術基礎演習	1前	1			2		1	2		13	
	画像医学	3前	1								12	
環境と放射線	1後		1							6		
小計(9科目)	—	8	1	0	4	1	1	2	0	18		

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
初年次科目	修学基礎セミナー	1前	1			3					7	
	福島県を知る	1前	1								10	
	ライフデザイン	1前	1								1	
	小計(3科目)	—	3	0	0	3	0	0	0	0	12	
	自然科学系科目	数学 I	1前	1								2
		数学 II	1後		1							2
		応用数学	2前		1							2
		統計学	1前	1								1
		情報処理	1前	1								3
		化学 I	1前	1								1
		化学 II	1後		1							1
		生物学 I	1前	1								1
		生物学 II	1後		1							1
		物理学 I	1前	1								3
		物理学 II	1後		1							2
	自然科学実験	1前	1								6	
	小計(12科目)	—	7	5	0	0	0	0	0	0	9	
	人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1								3
		言語と社会	1前		1							1
		人間関係論	2後		1							1
		哲学	3後		1							1
心理学		1後		1							4	
倫理学		1前	1								1	
文学		1前		1							1	
歴史と社会		1前		1							1	
死生観		2前		1							1	
福島県の医療環境		1後	1							1	10	
社会福祉学		2前		1							1	
人間と教育		2後		1							1	
日本国憲法		3後		1							1	
国際関係論	3前		1							1		
ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1							1		
小計(15科目)	—	3	12	0	0	0	0	0	1	22		
外国語科目	英語 I A	1前	1								3	
	英語 I B	1後		1							3	
	英語 II A	2前	1								3	
	英語 II B	2後		1							3	
	英語 III	4後		1							2	
	ドイツ語	1後		1							1	
	フランス語	1後		1							1	
	中国語	1後		1							1	
	スペイン語	1後		1							1	
小計(9科目)	—	4	5	0	0	0	0	0	0	5		
専門教育科目	人体の構造と機能	解剖学概論	1前	1			1					10
		解剖学各論	1後	1			2					10
		解剖学演習	1後	1								3
		組織学	1後	1			2					1
		組織学実習	1後	1			2					1
		生理学 I	1前	1			3					2
		生理学 II	1後	1			3					3
		生理学実習	1後	1			1	1		2		8
		基礎生化学	1後	1			1					1
		病態生化学	2前	1			1					4
		生化学実習	2後	1			1				1	1
	小計(11科目)	—	11	0	0	4	1	1	2	0	20	
その学検査との基礎と関連	薬理学	2前	1								3	
	医学概論	1前	1			1						
	病理学総論	2前	1			1						
	免疫学	2前	1				1					
	微生物学総論	1後	1			1						
	放射線医学概論	2後	1								6	
	臨床技術基礎演習	1前	1			2		1	2		13	
	画像医学	3前	1								10	
環境と放射線	1後		1							6		
小計(9科目)	—	7	2	0	4	1	1	2	0	17		



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	細胞検査士コース(選択)	基礎細胞診断学	2通	2		1	1	1				
		基礎細胞診断学実習	2通	3			1	1				
		応用細胞診断学	3前	1		1	1	1				
		応用細胞診断学実習	3前	2		1	1	1				
		実践細胞診断学	3後	1			1	1				
		実践細胞診断学実習	3後	2			1	1				
		臨床細胞診断学	4通	9		2	1	1				24
		臨床細胞診断学実習	4通	8			1	1				16
		小計(8科目)	—	0	28	0	2	1	1	0	0	38
		合計(121科目)	—	120	56	0	5	3	2	5	0	259
卒業要件及び履修方法												
1 教養教育科目(計22単位以上) (1)初年次科目 必修3単位 (2)自然科学系科目 必修7単位、選択必修2単位 (3)人文・社会科学系科目 必修3単位、選択必修2単位 (4)外国語科目 必修4単位、選択必修1単位												
2 専門教育科目(計102単位以上) (1)専門基礎科目(計33単位以上) 必修33単位 (2)専門科目(計69単位以上) 必修69単位												
以上、教養教育科目22単位、専門教育科目は102単位以上(専門基礎科目33単位以上、専門科目69単位以上)、合計124単位以上												
3 履修科目の登録の上限 1年間48単位(半期24単位)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	細胞検査士コース(選択)	基礎細胞診断学	2通	2		1	1	1				
		基礎細胞診断学実習	2通	3			1	1				
		応用細胞診断学	3前	1		1	1	1				
		応用細胞診断学実習	3前	2		1	1	1				
		実践細胞診断学	3後	1			1	1				
		実践細胞診断学実習	3後	2			1	1				
		臨床細胞診断学	4通	9		2	1	1				24
		臨床細胞診断学実習	4通	8			1	1				16
		小計(8科目)	—	0	28	0	2	1	1	0	0	38
		合計(117科目)	—	117	57	0	5	3	2	5	0	250
卒業要件及び履修方法												
1 教養教育科目(計22単位以上) (1)初年次科目 必修3単位 (2)自然科学系科目 必修7単位、選択必修2単位 (3)人文・社会科学系科目 必修3単位、選択必修2単位 (4)外国語科目 必修4単位、選択必修1単位												
2 専門教育科目(計100単位以上) (1)専門基礎科目(計31単位以上) 必修31単位 (2)専門科目(計69単位以上) 必修69単位												
以上、教養教育科目22単位、専門教育科目は100単位以上(専門基礎科目31単位以上、専門科目69単位以上)、選択2単位以上、合計124単位以上												
3 履修科目の登録の上限 1年間48単位(半期24単位)												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
初年次科目	修学基礎セミナー	1前	1			3						7	
	福島県を知る	1前	1									10	
	ライフデザイン	1前	1									1	
	小計(3科目)	—	3	0	0	3	0	0	0	0	0	12	
自然科学系科目	数学Ⅰ	1前	1									2	
	数学Ⅱ	1後		1								2	
	応用数学	2前		1								2	
	統計学	1前	1									1	
	情報処理	1前	1									3	
	化学Ⅰ	1前	1									1	
	化学Ⅱ	1後		1								1	
	生物学Ⅰ	1前	1									1	
	生物学Ⅱ	1後		1								1	
	物理学Ⅰ	1前	1									2	
	物理学Ⅱ	1後		1								3	
	自然科学実験	1前	1									5	
小計(12科目)	—	7	5	0	0	0	0	0	0	0	9		
人文・社会科学系科目	コミュニケーション論	1前	1									3	
	言語と社会	1前		1								1	
	人間関係論	2後		1								1	
	哲学	3後		1								1	
	心理学	1後		1								4	
	倫理学	1前	1									1	
	文学	1前		1								1	
	歴史と社会	1前		1								1	
	死生観	2前		1								1	
	福島県の医療環境	1後	1						1			10	
	社会福祉学	2前		1								1	
	人間と教育	2後		1								1	
	日本国憲法	3後		1								1	
	国際関係論	3前		1								1	
ジェンダー・セクシュアリティ論	3前		1								1		
小計(15科目)	—	3	12	0	0	0	0	1	0	0	22		
外国語科目	英語ⅠA	1前	1									3	
	英語ⅠB	1後	1									3	
	英語ⅡA	2前	1									3	
	英語ⅡB	2後	1									3	
	英語Ⅲ	4後		1								2	
	ドイツ語	1後		1								1	
	フランス語	1後		1								1	
	中国語	1後		1								1	
	スペイン語	1後		1								1	
小計(9科目)	—	4	5	0	0	0	0	0	0	0	5		
専門教育科目	専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖学概論	1前	1			1					10
			解剖学各論	1後	1			2					10
			解剖学演習	1後	1								3
			組織学	1後	1			2					1
			組織学実習	1後	1			2					1
			生理学Ⅰ	1前	1			3					2
			生理学Ⅱ	1後	1			3					3
			生理学実習	1後	1			1	1		2		8
			基礎生化学	1後	1			1					1
			病態生化学	2前	1			1					4
			生化学実習	2後	1			1		1			
	小計(11科目)	—	11	0	0	4	1	1	2	0	0	20	
	その医学検査との基礎と関連	薬理学	2前	1									3
		医学概論	1前	1			1						
		病理学総論	2前	1			1						
		免疫学	2前	1				1					
		微生物学総論	1後	1			1						
		放射線医学概論	2後	1									6
		臨床技術基礎演習	1前	1			2		1	2			13
		画像医学	3前		1								10
環境と放射線		1後		1								7	
小計(9科目)	—	7	2	0	4	1	1	2	0	0	18		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置						※ ○ ●			
専門基礎科目	保健医療福祉と 医学検査	生命倫理学	1後	1										1	
		疫学・公衆衛生学	1後	1										7	
		衛生学演習	2前	1						3				2	
		危機管理学	2前	1			1							8	
		臨床心理学	1後		1									4	
	小計(5科目)	—	4	1	0	1	0	0	3	0	0	0	19		
	医用工学 情報科学	医用工学	1後	2										2	
		医用工学実験	2前	1										6	
		医療統計学	2後	1										1	
		医療統計学演習	3前	1										1	
		小計(4科目)	—	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	
	チーム医療	チーム医療Ⅰ(概論)	1前	2			2	1		2				25	
		チーム医療Ⅱ(演習)	4前	1			2	1	1					22	
		小計(2科目)	—	3	0	0	3	2	1	2	0	0	0	25	
	方法論	研究方法論	3前	1			2							5	
		小計(1科目)	—	1	0	0	2	0	0	0	0	0	0	5	
	専門教育科目	形態検査学	病理学総論実習	2前	1			1	1	1					1
			病理学各論	2後	1			1							
			病理検査学	3前	1			1	1	1					
			病理検査学実習	3前	1			1	1	1					
			細胞検査学	3前	1			1	1	1					
			血液検査学Ⅰ	2前	2			1			1				
			血液検査学Ⅱ	2前	1			1							
			血液検査学実習	2後	1			1				2			
小計(8科目)		—	9	0	0	2	1	1	2	0	0	0	1		
生物化学 分析検査学		臨床検査総論Ⅰ	2前	2			1	2						2	
		臨床検査総論実習	2通	2			1	1			5			2	
		分子生物学Ⅰ	2後	2			1		1					6	
		分子生物学Ⅱ	3後	1			1		1					3	
		分子生物学実習	3前	1			1		1						
		臨床化学検査学	2後	2				1							
		臨床化学検査学実習	3前	2				1			1				
小計(7科目)		—	12	0	0	2	1	1	2	0	0	0	11		
病因・生体 防御検査学		微生物検査学	2前	2			1			1				1	
		微生物検査学実習	2後	2			1				1			3	
		免疫動物学	2前	1			1							1	
		免疫・輸血検査学	3前	3				1			1			1	
		免疫・輸血検査学実習	3後	2				1			1				
小計(5科目)		—	10	0	0	1	1	0	2	0	0	0	5		
検査学 検査学		臨床生理検査学Ⅰ	2後	2			1			1				7	
	臨床生理検査学Ⅱ	3前	1						1				3		
	臨床生理検査学Ⅲ	3前	3			1			1				8		
	臨床生理検査学実習	3後	2			1			3				3		
小計(4科目)	—	8	0	0	1	0	0	3	0	0	0	19			
検査学 検査学	臨床検査総論Ⅱ	3後	2				1	1	4						
	放射性同位元素検査技術学	2後	1										1		
小計(2科目)	—	3	0	0	0	1	1	4	0	0	0	1			
検査学 検査学	医療安全管理学	3前	1			1	1	1	2				5		
	医療安全管理学演習	3後	1			1			2				4		
	小計(2科目)	—	2	0	0	1	1	1	3	0	0	0	8		
臨床病態学	臨床病態学Ⅰ	3前	1			1							8		
	臨床病態学Ⅱ	3前	1			2							8		
	臨床病態学Ⅲ	3前	1			1							8		
	臨床病態学演習	3後	1			3									
小計(4科目)	—	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	24			
演習 演習	総合演習	4後	4			4	3	1	5				1		
	小計(1科目)	—	4	0	0	4	3	1	5	0	0	0	1		
実習 実習	臨床実習	4前	12			4	3	1	5						
	小計(1科目)	—	12	0	0	4	3	1	5	0	0	0			
研究 研究	卒業研究	4通	5			5	3	2	5						
	小計(1科目)	—	5	0	0	5	3	2	5	0	0	0			
(その他)	健康食品学	3後		2			1		1						
	食品衛生学	3後		1			1								
	生殖補助医療技術学	3後		1									3		
	小計(3科目)	—	0	4	0	0	1	0	1	0	0	0	3		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	細胞検査士コース(選択)	基礎細胞診断学	2通	2			1	1	1			
		基礎細胞診断学実習	2通	3				1	1			
		応用細胞診断学	3前	1			1					
		応用細胞診断学実習	3前	2				1	1			
		実践細胞診断学	3後	1				1	1			
		実践細胞診断学実習	3後	2				1	1			
		臨床細胞診断学	4通	9			2	1	1			24
		臨床細胞診断学実習	4通	8				1	1			16
		小計(8科目)	—	0	28	0	2	1	1	0	0	38
合計(117科目)			—	117	57	0	5	3	2	5	0	248

卒業要件及び履修方法

1 教養教育科目(計22単位以上)  
(1)初年次科目 必修3単位  
(2)自然科学系科目 必修7単位、選択必修2単位  
(3)人文・社会科学系科目 必修3単位、選択必修2単位  
(4)外国語科目 必修4単位、選択必修1単位

2 専門教育科目(計100単位以上)  
(1)専門基礎科目(計31単位以上) 必修31単位  
(2)専門科目(計69単位以上) 必修69単位

以上、教養教育科目22単位、専門教育科目は100単位以上(専門基礎科目31単位以上、専門科目69単位以上)、選択2単位以上、合計124単位以上

3 履修科目の登録の上限  
1年間48単位(半期24単位)

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
  - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
  - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「【※】」による授業科目には「【臨】」、「【連携実務演習】」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、旧カリキュラムについても記載してください。その場合は、新カリキュラムを全て記載したのち、最後に記載欄を追加し、年度ごとに記載してください。新旧がある年度については、その別がわかるように各年度の右側に(新)又は(旧)と追記してください。  
(例:記載順)【認可時又は届出時】→【令和6年度】(新)→【令和5年度】(新)→【令和4年度】→【令和3年度】→【令和6年度】(旧)→【令和5年度】(旧)

(1) ②授業科目表に関する変更内容

**【令和3年度】**

- ・兼任教員の就任により、「物理学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・兼任教員の退職により、「疫学・公衆衛生学」の兼任・兼任教員数を「8」から「7」に変更。

**【令和4年度】**

- ・兼任教員の退職及び就任により、「物理学Ⅰ」の兼任・兼任教員数を「2」から「3」に変更。
- ・兼任教員の退職及び就任により、「物理学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「2」に変更。
- ・兼任教員の退職及び就任により、「自然科学実験」の兼任・兼任教員数を「5」から「6」に変更。
- ・兼任教員の退職により、「環境と放射線」の兼任・兼任教員数を「7」から「6」に変更。

**【令和5年度】**

- (指定規則の改正による旧カリキュラムから新カリキュラムへの変更内容)
- ・臨床検査技師等に関する法律施行令改正(令和3年4月施行)に伴い令和4年度入学生より新カリキュラムに適応した教育課程に変更(以下「カリキュラム変更」という。)したため、「薬理学」を4学科共通科目から独立させ、配当年次を「2前」から「3後」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「健康食品学」の単位数を「選択2」から「選択1」とし、新たに1単位数を必修化し「栄養学」を追加。「栄養学」の配当年次は「2後」、単位数は「必修1」とした。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床検査総論Ⅰ」(配当年次「2前」、単位数「必修2」)を「一般検査学」(配当年次「2前」、単位数「必修1」)及び「検査機器・情報科学」(配当年次「1後」、単位数「必修1」)の2科目とした。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床検査総論Ⅱ」を「臨床検査総合管理学」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床検査学総論実習」を「一般検査学実習」とし、配当年次を「2通」から「2後」に、単位数を「必修2」から「必修1」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床化学検査学実習」の単位数を「必修2」から「必修1」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「免疫・輸血検査学」(配当年次「3前」、単位数「必修3」)を「免疫検査学」(配当年次「2後」、単位数「必修1」)及び「輸血・移植検査学」(配当年次「3前」、単位数「必修2」)の2科目とした。
  - ・カリキュラム変更により、免疫・輸血検査学実習(配当年次「3後」、単位数「必修2」)を「免疫検査学実習」(配当年次「3前」、単位数「必修1」)及び「輸血・移植検査学実習」(配当年次「3後」、単位数「必修2」)の2科目とした。
  - ・カリキュラム変更により、「医療安全管理学」を「医療安全管理学演習Ⅰ」とし、配当年次を「3前」から「2前」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「医療安全管理学演習」を「医療安全管理学演習Ⅱ」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床生理検査学Ⅰ」の配当年次を「2後」から「2前」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床生理検査学Ⅱ」の配当年次を「3前」から「2後」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床生理検査学実習」の単位数を「必修2」から「必修3」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「画像医学」の単位数を「選択1」から「必修1」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「医動物学」を「寄生虫学」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「放射性同位元素検査技術学」を削除。
  - ・カリキュラム変更により、「臨床病態学演習」を「病態検査学」とし、単位数を「必修1」から「必修2」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「総合演習」の単位数を「必修4」から「必修3」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、「微生物検査学実習」の単位数を「必修2」から「必修3」に変更。
  - ・カリキュラム変更により、新規に「技能習得到達度評価」を追加。

(新旧カリキュラム共通の変更内容)

- ・兼任教員の辞任及び就任により、「福島県を知る」の兼任・兼任教員数を「10」から「9」に変更。
- ・兼任教員の辞任により、「物理学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「2」から「1」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び就任により、「解剖学各論」の兼任・兼任教員数を「10」から「9」に変更。
- ・兼任教員の就任により、「画像医学」の兼任・兼任教員数を「10」から「13」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び兼任・兼任教員の就任により、「分子生物学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「4」に変更。
- ・兼任教員の担当科目一部変更により、「臨床生理検査学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「2」に変更。
- ・兼任教員の担当科目一部変更により、「臨床生理検査学Ⅲ」の兼任・兼任教員数を「8」から「7」に変更。
- ・兼任教員の担当科目一部変更により、「医療安全管理学」の兼任・兼任教員数を「5」から「4」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び就任により、「医療安全管理学演習」の兼任・兼任教員数を「4」から「3」に変更。

**【令和6年度】**

- ・兼任教員の辞任及び担当科目の変更により、「解剖学概論」の兼任・兼任教員数を「10」から「7」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び就任により、「薬理学(新)」の兼任・兼任教員数を「3」から「2」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び就任により、「チーム医療Ⅱ(演習)」の兼任・兼任教員数を「22」から「24」に変更。
- ・兼任教員の辞任及び就任により、「分子生物学Ⅱ」の兼任・兼任教員数を「3」から「5」に変更。

- (注) ・ 2(1)① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を簡条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
  - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。



(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	
81 科目	36 科目	0 科目	117 科目	86 科目 [ 5 ]	35 科目 [ Δ1 ]	0 科目 [ - ]	121 科目 [ 4 ]	旧カリキュラム 必須：81科目 [ - ] 選択：36科目 [ - ] 自由：0科目 [ - ] 計：117科目 [ - ]

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

### (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						該当なし
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
  - ・ 該当がない場合は「廃止の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

### (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{0}{117} = \boxed{0} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。  
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況, 経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	福島駅前キャンパス (保健科学部) 借用面積 3,000.01㎡ 借用期間30年		
	校舎敷地	124,746.01㎡	㎡	㎡	124,746.01㎡			
	運動場用地	46,197㎡	㎡	㎡	46,197㎡			
	小 計	170,943.01㎡	㎡	㎡	170,943.01㎡			
	そ の 他	287,741㎡	㎡	㎡	287,741㎡			
	合 計	458,684.01㎡	㎡	㎡	458,684.01㎡			
(2) 校 舎	専 用	144,685.15㎡ 142,617.83㎡ (145,685.15㎡) <del>(142,617.83㎡)</del>	共 用 ( ㎡)	共用する他の 学校等の専用 ( ㎡)	計 144,685.15㎡ 142,617.83㎡ (145,685.15㎡) <del>(142,617.83㎡)</del>	助産師養成課程設置に 伴う校舎増築 (5)		
	講 義 室	39 室 36 室	演 習 室 27 室 23 室	実験実習室 51 室 49 室	情報処理学習施設 5 室 4 室 (補助職員 人)		語学学習施設 2 室 (補助職員 人)	
(3) 教 室 等	新設学部等の名称				室 数	助産師養成課程設置に 伴う校舎増築 (5)		
(4) 専任教員研究室	保健科学部 臨床検査学科			11 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 図書 237,789冊 238,921冊 241,598冊 242,866冊 <del>(96,482冊)</del> <del>(96,208冊)</del> <del>(96,780冊)</del> [96,098冊] 学術雑誌 (電子ジャーナル を除く) 7,753種 7,715種 7,656種 7,652種 <del>(3,174種)</del> <del>(3,090種)</del> <del>(3,031種)</del> [3,027種] 電子ジャーナル 9,500種 9,861種 10,162種 10,394種 <del>(8,039種)</del> <del>(8,358種)</del> <del>(8,612種)</del> [8,815種] 図書等について修正。 ・ 学科専有図書、雑誌の 一部を学部共有に変更。 ・ 当初申請時の外国書数 (学部共有)及び電子 ジャーナル種数の計上方法 に誤りがあったため修正。 (3) 図書・視聴覚資料及び大 学全体での共用分につ いて修正。 ・ 令和3年度受入による 増加のため。(4) 図書・視聴覚資料及び大 学全体での共用分につ いて修正。 ・ 令和4年度受入による 増加のため。(5) 図書・視聴覚資料及び大 学全体での共用分につ いて修正。 ・ 令和5年度受入による 増加のため。(6)
	保健科学部 理学療法学科	1,494 [212] (250 <del>(5)</del> ) 1,243 <del>(102)</del> 1,554 <del>(234)</del> 1,765 [243]	41 <del>(27)</del> 34 [22]	39 <del>(27)</del> 22 [22]	83 (9) <del>(75)</del> 106 118	193 (69)	0 (0)	
	保健科学部 作業療法学科	1,428 [185] (375 <del>(0)</del> ) 1,197 <del>(113)</del> 1,487 <del>(204)</del> 1,687 [213]	50 <del>(28)</del> 41 [24]	39 <del>(24)</del> 24 [24]	79 96 (96) <del>(151)</del> 125 137	201 (139)	0 (0)	
	保健科学部 診療放射線科学 科	2,248 [408] (625 <del>(37)</del> ) 1,195 <del>(172)</del> 2,338 <del>(453)</del> 2,654 [467]	23 [15]	20 15 [15]	14 14 17 19	76 (27)	13 (5)	
	保健科学部 臨床検査学科	1,342 [152] (667 <del>(0)</del> ) 1,342 <del>(152)</del> 1,395 <del>(167)</del> 1,584 [174]	33 <del>(14)</del> 29 [12]	30 <del>(13)</del> 12 [12]	170 (0) <del>(94)</del> 218 241	218 (107)	4 (4)	
	保健科学部共有	2,374 <del>(15)</del> [521] (2,249 <del>(521)</del> ) 2,374 <del>(575)</del> 2,469 [597] 2,803	0 11 <del>(0)</del> [9]	0 9 <del>(0)</del> [9]	0 0 [9]	31 (31)	30 (30)	
	計	8,886 <del>(972)</del> <del>(1,478)</del> (4,166 <del>(563)</del> ) 7,351 <del>(1,060)</del> 9,243 <del>(1,633)</del> 10,493 [1,694]	147 <del>(84)</del> 138 [82]	128 <del>(79)</del> 82 [82]	346 363 (112) <del>(334)</del> 466 515	719 (373)	47 (39)	

(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体	
	4,865.09 m <sup>2</sup>		403		350,000			
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要				大学全体	
	4,430 m <sup>2</sup>		野球場(1面)、庭球場(5面)、洋弓場、和弓場					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書費には電子ジャーナル・データベース整備費(運営コストを含む) 研究費等を予算委員会決定額に更新。図書購入費及び設備購入費を予算額から購入金額に修正。(3)
		450千円 499千円	450千円	図書購入費	39,477千円 38,694千円	76,824千円	54,872千円	
	共同研究費等	2,000千円	2,000千円	設備購入費	1,107,206千円 1,083,437千円	1,663,607千円	0千円	
	学生1人当り納付金	第1年次 (県内出身者) 818千円 (県外出身者) 1,100千円	第2年次 536千円	第3年次 536千円	第4年次 536千円	第5年次 -千円	第6年次 -千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要	運営費交付金、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には報告年度の5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を**赤字で見え消し**修正するとともに、その理由及び報告年度「(6)」を「備考」に赤字で記入してください。  
 なお、昨年度の報告において**赤字で見え消し**した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	福島県立医科大学						収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	0	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考
	年	人	年次人	人		倍	倍	年度	年度		
医学部	6	130	0	780	-			-	昭和27	-	
医学科	6	130	0	780	学士(医学)	1.02	-	-	昭和27	福島県福島市光が丘1番地	
看護学部	4	84	0	336	-			-	平成10	-	
看護学科	4	84	0	336	学士(看護学)	1.00	-	-	平成10	福島県福島市光が丘1番地	
保健科学部	4	145	0	580	-				令和3	-	
理学療法学科	4	40	0	160	学士(理学療法)	0.99	-	-	令和3	福島県福島市栄町10番6号	
作業療法学科	4	40	0	160	学士(作業療法)	0.98	-	-	令和3	同上	
診療放射線科学科	4	25	0	100	学士(診療放射線科学)	1.00	-	-	令和3	同上	
臨床検査学科	4	40	0	160	学士(臨床検査学)	0.99	-	-	令和3	同上	
大学全体	-	359	0	1696	-	-	-	-	-	-	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。  
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- 記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「-」とした上で、「非表示」設定としてください。
  - 学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
  - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - 本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
  - 「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
  - 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
  - 「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
  - また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
  - 「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
  - 「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。











専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	教授	山田 仁 <令和3年4月> 博士(医学)	山田 仁 <令和3年4月> 博士(医学)	山田 仁 <令和3年4月> 博士(医学)			
		解剖学概論※	解剖学概論※	解剖学概論※			
兼任	教授	伊藤 浩 <令和5年4月> 博士(医学)	伊藤 浩 <令和5年4月> 博士(医学)	伊藤 浩 <令和5年4月> 博士(医学)			伊藤 浩 <令和5年4月> 博士(医学)
		画像医学※	画像医学※	画像医学※			画像医学(新旧)※
兼任	教授	伊関 憲 <令和5年4月> 博士(医学)	伊関 憲 <令和5年4月> 博士(医学)	伊関 憲 <令和5年4月> 博士(医学)			伊関 憲 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅱ※	臨床病態学Ⅱ※	臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※
兼任	教授	橋本 優子 <令和4年4月> 博士(医学)	橋本 優子 <令和4年4月> 博士(医学)	橋本 優子 <令和4年4月> 博士(医学)			橋本 優子 <令和4年4月> 博士(医学)
		病理学各論※ 臨床細胞診断学※	病理学各論※ 臨床細胞診断学※	病理学各論※ 臨床細胞診断学※			病理学各論※ 臨床細胞診断学※
兼任	教授	金光 敬二 <令和5年4月> 博士(医学)	金光 敬二 <令和5年4月> 博士(医学)	金光 敬二 <令和5年4月> 博士(医学)			金光 敬二 <令和5年4月> 博士(医学)
		医療安全管理学※ 医療安全管理学演習※	医療安全管理学※ 医療安全管理学演習※	医療安全管理学※ 医療安全管理学演習※			医療安全管理学※ 医療安全管理学演習Ⅱ(新)※ 医療安全管理学演習(旧)※
兼任	教授	葛西 龍樹 <令和3年4月> 博士(医学)	葛西 龍樹 <令和3年4月> 博士(医学)	葛西 龍樹 <令和3年4月> 博士(医学)			
		福島県の医療環境※	福島県の医療環境※	福島県の医療環境※			
兼任	教授	前田 正治 <令和4年4月> 博士(医学)	前田 正治 <令和4年4月> 博士(医学)	前田 正治 <令和4年4月> 博士(医学)			前田 正治 <令和4年4月> 博士(医学)
		危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※			危機管理学※
兼任	教授	長谷川 有史 <令和3年4月> 博士(医学)	長谷川 有史 <令和3年4月> 博士(医学)	長谷川 有史 <令和3年4月> 博士(医学)			長谷川 有史 <令和3年4月> 博士(医学)
		危機管理学※ 福島県の医療環境※	危機管理学※ 福島県の医療環境※	危機管理学※ 福島県の医療環境※			危機管理学※ 福島県の医療環境※
兼任	教授	池田 和彦 <令和5年4月> 博士(医学)	池田 和彦 <令和5年4月> 博士(医学)	池田 和彦 <令和5年4月> 博士(医学)			池田 和彦 <令和5年4月> 博士(医学)
		免疫・輸血検査学※	免疫・輸血検査学※	免疫・輸血検査学※			輸血・移植検査学(新)※ 免疫・輸血検査学(旧)※
兼任	教授	志村 浩己 <令和6年4月> 博士(医学)	志村 浩己 <令和6年4月> 博士(医学)	志村 浩己 <令和6年4月> 博士(医学)			志村 浩己 <令和6年4月> 博士(医学)
		総合演習※	総合演習※	総合演習※			総合演習(新旧)※ 病態検査学(新)※
兼任	教授	高橋 香子 <令和3年4月> 修士(障害科学)	高橋 香子 <令和3年4月> 修士(障害科学)	高橋 香子 <令和3年4月> 修士(障害科学)			高橋 香子 <令和3年4月> 修士(障害科学)
		チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※			チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	教授	和田 久美子 <令和6年4月> 博士(児童学)	和田 久美子 <令和6年4月> 博士(児童学)	和田 久美子 <令和6年4月> 博士(児童学)			和田 久美子 <令和6年4月> 博士(児童学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※	チーム医療Ⅱ(演習)※	チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	教授	太田 昌一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	太田 昌一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	太田 昌一郎 <令和3年4月> 博士(医学)			
		解剖学概論※	解剖学概論※	解剖学概論※			
兼任	教授	大谷 晃司 <令和3年4月> 博士(医学)	大谷 晃司 <令和3年4月> 博士(医学)	大谷 晃司 <令和3年4月> 博士(医学)			大谷 晃司 <令和3年4月> 博士(医学)
		解剖学概論※ チーム医療Ⅱ(演習)※	解剖学概論※ チーム医療Ⅱ(演習)※	解剖学概論※ チーム医療Ⅱ(演習)※			解剖学概論※ チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	教授	亀岡 弥生 <令和3年4月> 博士(医学)	亀岡 弥生 <令和3年4月> 博士(医学)	亀岡 弥生 <令和3年4月> 博士(医学)			亀岡 弥生 <令和3年4月> 博士(医学)
		修学基礎セミナー※ チーム医療Ⅱ(演習)※	修学基礎セミナー※ チーム医療Ⅱ(演習)※	修学基礎セミナー※ チーム医療Ⅱ(演習)※			修学基礎セミナー※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 薬理学(新)※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	三澤 文紀 <令和3年4月> 博士(教育学)	心理学※ 臨床心理学※	兼任	教授	三澤 文紀 <令和3年4月> 博士(教育学)	心理学※ 臨床心理学※	兼任	教授	三澤 文紀 <令和3年4月> 博士(教育学)	心理学※ 臨床心理学※	兼任	教授	三澤 文紀 <令和3年4月> 博士(教育学)	心理学※ 臨床心理学※
兼任	教授	安田 尚子 <令和3年4月> Ph. D. in Linguistics(米国)	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 III 言語と社会	兼任	教授	安田 尚子 <令和3年4月> Ph. D. in Linguistics(米国)	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 III 言語と社会	兼任	教授	安田 尚子 <令和3年4月> Ph. D. in Linguistics(米国)	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 III 言語と社会	兼任	教授	安田 尚子 <令和3年4月> Ph. D. in Linguistics(米国)	英語 I A 英語 I B 英語 II A 英語 II B 英語 III 言語と社会
兼任	教授	佐々木 道子 <令和3年4月> 博士(薬学)	化学 I	兼任	教授	佐々木 道子 <令和3年4月> 博士(薬学)	化学 I	兼任	教授	佐々木 道子 <令和3年4月> 博士(薬学)	化学 I	兼任	教授	佐々木 道子 <令和3年4月> 博士(薬学)	化学 I
兼任	教授	本多 創史 <令和3年4月> 博士(学術)	修学基礎セミナー※ 倫理学 生命倫理学 チーム医療 I (概論)※ 歴史と社会	兼任	教授	本多 創史 <令和3年4月> 博士(学術)	修学基礎セミナー※ 倫理学 生命倫理学 チーム医療 I (概論)※ 歴史と社会	兼任	教授	本多 創史 <令和3年4月> 博士(学術)	修学基礎セミナー※ 倫理学 生命倫理学 チーム医療 I (概論)※ 歴史と社会	兼任	教授	本多 創史 <令和3年4月> 博士(学術)	修学基礎セミナー※ 倫理学 生命倫理学 チーム医療 I (概論)※ 歴史と社会
兼任	教授	下村 健寿 <令和4年4月> 博士(医学)	薬理学※	兼任	教授	下村 健寿 <令和4年4月> 博士(医学)	薬理学※	兼任	教授	下村 健寿 <令和4年4月> 博士(医学)	薬理学※	兼任	教授	下村 健寿 <令和4年4月> 博士(医学)	薬理学※
兼任	教授	矢吹 省司 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 福島県を知る※ 福島県の医療環境※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※ 解剖学各論※ 臨床病理学 I ※	兼任	教授	矢吹 省司 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 福島県を知る※ 福島県の医療環境※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※ 解剖学各論※ 臨床病理学 I ※	兼任	教授	矢吹 省司 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 福島県を知る※ 福島県の医療環境※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※ 解剖学各論※ 臨床病理学 I ※	兼任	教授	矢吹 省司 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 福島県を知る※ 福島県の医療環境※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※ 解剖学各論※ 臨床病理学 I ※
兼任	教授	神先 秀人 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療 I (概論)※	兼任	教授	神先 秀人 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療 I (概論)※	兼任	教授	神先 秀人 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療 I (概論)※	兼任	教授	神先 秀人 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療 I (概論)※
兼任	教授	高橋(高橋) 仁美 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 研究方法論※	兼任	教授	高橋(高橋) 仁美 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 研究方法論※	兼任	教授	高橋(高橋) 仁美 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 研究方法論※	兼任	教授	高橋(高橋) 仁美 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 研究方法論※
兼任	教授	柴 喜崇 <令和3年4月> 博士(老年学)	生理学実習※	兼任	教授	柴 喜崇 <令和3年4月> 博士(老年学)	生理学実習※	兼任	教授	柴 喜崇 <令和3年4月> 博士(老年学)	生理学実習※	兼任	教授	柴 喜崇 <令和3年4月> 博士(老年学)	生理学実習※
兼任	教授	森下 慎一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	森下 慎一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	森下 慎一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	森下 慎一郎 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※
兼任	教授	五百川 和明 <令和3年4月> 博士(障害科学)	修学基礎セミナー※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	五百川 和明 <令和3年4月> 博士(障害科学)	修学基礎セミナー※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	五百川 和明 <令和3年4月> 博士(障害科学)	修学基礎セミナー※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※	兼任	教授	五百川 和明 <令和3年4月> 博士(障害科学)	修学基礎セミナー※ チーム医療 I (概論)※ チーム医療 II (演習)※
兼任	教授	林 博史 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 生理学実習※ 臨床心理学※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ 生理学 I ※ 解剖学各論※	兼任	教授	林 博史 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 生理学実習※ 臨床心理学※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ 生理学 I ※ 解剖学各論※	兼任	教授	林 博史 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 生理学実習※ 臨床心理学※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ 生理学 I ※ 解剖学各論※	兼任	教授	林 博史 <令和3年4月> 博士(医学)	修学基礎セミナー※ 生理学実習※ 臨床心理学※ 臨床技術基礎演習※ チーム医療 I (概論)※ 生理学 I ※ 解剖学各論※ <b>病態検査学(新)※</b>

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	担当授業科目名
兼任	教授	倉澤 茂樹 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	教授	倉澤 茂樹 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	教授	倉澤 茂樹 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	教授	倉澤 茂樹 ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	教授	久保 均 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	修学基礎セミナー※ 医用工学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※ 臨床生理検査学実習※	兼任	教授	久保 均 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	修学基礎セミナー※ 医用工学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※ 臨床生理検査学実習※	兼任	教授	久保 均 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	修学基礎セミナー※ 医用工学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※ 臨床生理検査学実習※	兼任	教授	久保 均 ＜令和3年4月＞ 博士(工学)	修学基礎セミナー※ 医用工学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※ 臨床生理検査学実習※
兼任	教授	高橋 規之 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※	兼任	教授	高橋 規之 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※	兼任	教授	高橋 規之 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※	兼任	教授	高橋 規之 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※
兼任	教授	加藤 貴弘 ＜令和3年4月＞ 博士(医療技術学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※	兼任	教授	加藤 貴弘 ＜令和3年4月＞ 博士(医療技術学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※	兼任	教授	加藤 貴弘 ＜令和3年4月＞ 博士(医療技術学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※	兼任	教授	加藤 貴弘 ＜令和3年4月＞ 博士(医療技術学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※
兼任	教授	長谷川 功紀 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	組織学※ 組織学実習※	兼任	教授	長谷川 功紀 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	組織学※ 組織学実習※	兼任	教授	長谷川 功紀 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	組織学※ 組織学実習※ 薬理学(新)※	兼任	教授	長谷川 功紀 ＜令和3年4月＞ 博士(理学)	組織学※ 組織学実習※ 薬理学(新)※
兼任	教授	三輪 建太 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	放射線医学概論※ 放射性同位元素検査技術学	兼任	教授	三輪 建太 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	放射線医学概論※ 放射性同位元素検査技術学	兼任	教授	三輪 建太 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	放射線医学概論※ 放射性同位元素検査技術学	兼任	教授	三輪 建太 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	放射線医学概論※ 放射性同位元素検査技術学
				兼任	教授	開 康一 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	自然科学実験※								
								兼任	教授	福島 賢基 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	画像医学(新旧)※	兼任	教授	福島 賢基 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	画像医学(新旧)※
								兼任	教授	後藤 あや ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	臨床検査総合管理学(新)	兼任	講師	後藤 あや ＜令和6年4月＞ 博士(医学)	臨床検査総合管理学(新)
												兼任	教授	黒田 るみ ＜令和6年4月＞ 博士(看護学)	チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	准教授	浄土 英一 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)	臨床生理検査学Ⅱ※	兼任	准教授	浄土 英一 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)	臨床生理検査学Ⅱ※	兼任	准教授	浄土 英一 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)	臨床生理検査学Ⅱ(新旧)※	兼任	准教授	浄土 英一 ＜令和5年4月＞ 博士(文学)	臨床生理検査学Ⅱ(新旧)※
兼任	准教授	各務 竹康 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	疫学・公衆衛生学※ 衛生学演習※	兼任	准教授	各務 竹康 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	疫学・公衆衛生学※ 衛生学演習※	兼任	准教授	各務 竹康 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	疫学・公衆衛生学※ 衛生学演習※	兼任	准教授	各務 竹康 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	疫学・公衆衛生学※ 衛生学演習※
兼任	准教授	岩佐 一 ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	疫学・公衆衛生学※	兼任	准教授	岩佐 一 ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	疫学・公衆衛生学※	兼任	准教授	岩佐 一 ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	疫学・公衆衛生学※	兼任	准教授	岩佐 一 ＜令和3年4月＞ 博士(心理学)	疫学・公衆衛生学※
兼任	准教授	坪井 聡 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	疫学・公衆衛生学※												

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	高木 忠之 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高木 忠之 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高木 忠之 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高木 忠之 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病理学Ⅱ※ 臨床細胞診断学※			臨床病理学Ⅱ※ 臨床細胞診断学※			臨床病理学Ⅱ※ 臨床細胞診断学※			臨床病理学Ⅱ※ 臨床細胞診断学※
兼任	准教授	高橋 敦史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高橋 敦史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高橋 敦史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	高橋 敦史 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病理学Ⅱ※			臨床病理学Ⅱ※			臨床病理学Ⅱ※			臨床病理学Ⅱ※
兼任	准教授	谷野 功典 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	谷野 功典 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	谷野 功典 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	谷野 功典 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病理学Ⅰ※			臨床病理学Ⅰ※			臨床病理学Ⅰ※			臨床病理学Ⅰ※
兼任	准教授	二階堂 琢也 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	二階堂 琢也 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	二階堂 琢也 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	二階堂 琢也 <令和3年4月> 博士(医学)
		解剖学概論※			解剖学概論※			解剖学概論※			解剖学概論※
兼任	准教授	箱崎 道之 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	教授	箱崎 道之 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	教授	箱崎 道之 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	教授	箱崎 道之 <令和6年4月> 博士(医学)
		臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※
兼任	准教授	大内 一夫 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	大内 一夫 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	大内 一夫 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	大内 一夫 <令和3年4月> 博士(医学)
		チーム医療Ⅰ(概論)※ 医療安全管理学※			チーム医療Ⅰ(概論)※ 医療安全管理学※			チーム医療Ⅰ(概論)※			チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	准教授	渡邊 尚文 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	渡邊 尚文 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	渡邊 尚文 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	渡邊 尚文 <令和5年4月> 博士(医学)
		分子生物学Ⅱ※			分子生物学Ⅱ※			分子生物学Ⅱ※			分子生物学Ⅱ※
兼任	准教授	鈴木 政博 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	鈴木 政博 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	鈴木 政博 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	鈴木 政博 <令和5年4月> 博士(医学)
		医療安全管理学演習※			医療安全管理学演習※			医療安全管理学演習※			医療安全管理学演習※
兼任	准教授	石井 士朗 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石井 士朗 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石井 士朗 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	石井 士朗 <令和5年4月> 博士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学(新旧)※			画像医学(新旧)※
兼任	准教授	本間 美和子 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	本間 美和子 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	本間 美和子 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	本間 美和子 <令和4年4月> 博士(医学)
		分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※
兼任	准教授	福田 俊章 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	福田 俊章 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	福田 俊章 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	准教授	福田 俊章 <令和5年4月> 修士(文学)
		哲学			哲学			哲学			哲学
兼任	准教授	安達 隆 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	准教授	安達 隆 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	准教授	安達 隆 <令和3年4月> 博士(情報科学)	兼任	准教授	安達 隆 <令和3年4月> 博士(情報科学)
		数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 情報処理※			数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 情報処理※			数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 情報処理※			数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 情報処理※
兼任	准教授	井上 直和 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	井上 直和 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	准教授	井上 直和 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	教授	井上 直和 <令和4年4月> 博士(薬学)
		分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※			分子生物学Ⅰ※
兼任	准教授	菅野 久美 <令和6年4月> 博士(看護学)	兼任	准教授	菅野 久美 <令和6年4月> 博士(看護学)	兼任	准教授	菅野 久美 <令和6年4月> 博士(看護学)	兼任	教授	菅野 久美 <令和6年4月> 博士(看護学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	准教授	大川 貴子 <令和6年4月> 修士(看護学)	兼任	准教授	大川 貴子 <令和6年4月> 修士(看護学)	兼任	准教授	大川 貴子 <令和6年4月> 修士(看護学)	兼任	准教授	大川 貴子 <令和6年4月> 修士(看護学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
													兼任	准教授	中野 裕紀 <令和6年4月> 博士(医学)修士(都市情報) 疫学・公衆衛生学※
兼任	准教授	木下 美佐子 <令和5年4月> 博士(医学)	医療安全管理学※	兼任	准教授	木下 美佐子 <令和5年4月> 博士(医学)	医療安全管理学※	兼任	講師	木下 美佐子 <令和5年4月> 博士(医学)	医療安全管理学Ⅰ(新) ※ 医療安全管理学(旧)※	兼任	講師	木下 美佐子 <令和5年4月> 博士(医学)	医療安全管理学Ⅰ(新) ※ 医療安全管理学(旧)※
兼任	准教授	立柳 聡 <令和4年4月> 博士(社会学)	人間関係論	兼任	准教授	立柳 聡 <令和4年4月> 博士(社会学)	人間関係論								
兼任	准教授	柴田 恭子 <令和3年4月> 博士(医学)	数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 統計学 情報処理※ 医療統計学 医療統計学演習	兼任	准教授	柴田 恭子 <令和3年4月> 博士(医学)	数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 統計学 情報処理※ 医療統計学 医療統計学演習	兼任	准教授	柴田 恭子 <令和3年4月> 博士(医学)	数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 統計学 情報処理※ 医療統計学 医療統計学演習	兼任	准教授	柴田 恭子 <令和3年4月> 博士(医学)	数学Ⅰ 数学Ⅱ 応用数学※ 統計学 情報処理※ 医療統計学 医療統計学演習
兼任	准教授	有吉 健太郎 <令和3年4月> 博士(医学)	生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 自然科学実験※	兼任	准教授	有吉 健太郎 <令和3年4月> 博士(医学)	生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 自然科学実験※	兼任	准教授	有吉 健太郎 <令和3年4月> 博士(医学)	生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 自然科学実験※	兼任	准教授	有吉 健太郎 <令和3年4月> 博士(医学)	生物学Ⅰ 生物学Ⅱ 自然科学実験※
兼任	准教授	反町 篤行 <令和3年4月> 博士(学術)	物理学Ⅰ※ 物理学Ⅱ※ 自然科学実験※ 環境と放射線※	兼任	准教授	反町 篤行 <令和3年4月> 博士(学術)	物理学Ⅰ※ 物理学Ⅱ※ 自然科学実験※ 環境と放射線※								
兼任	准教授	横塚(横塚) 美恵子 <令和3年4月> 博士(障害科学)	生理学実習※	兼任	准教授	横塚(横塚) 美恵子 <令和3年4月> 博士(障害科学)	生理学実習※	兼任	准教授	横塚(横塚) 美恵子 <令和3年4月> 博士(障害科学)	生理学実習※	兼任	准教授	横塚(横塚) 美恵子 <令和3年4月> 博士(障害科学)	生理学実習※
兼任	准教授	阿部 浩明 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	准教授	阿部 浩明 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	准教授	阿部 浩明 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※	兼任	准教授	阿部 浩明 <令和3年4月> 博士(医学)	チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	准教授	楠本 泰士 <令和3年4月> 博士(理学療法)	生理学実習※	兼任	准教授	楠本 泰士 <令和3年4月> 博士(理学療法)	生理学実習※	兼任	准教授	楠本 泰士 <令和3年4月> 博士(理学療法)	生理学実習※	兼任	准教授	楠本 泰士 <令和3年4月> 博士(理学療法)	生理学実習※
兼任	准教授	澄川 幸志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ 生理学実習※	兼任	准教授	澄川 幸志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ 生理学実習※	兼任	准教授	澄川 幸志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ 生理学実習※	兼任	准教授	澄川 幸志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ 生理学実習※
兼任	准教授	藤田 貴昭 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※	兼任	准教授	藤田 貴昭 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※	兼任	准教授	藤田 貴昭 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※	兼任	准教授	藤田 貴昭 <令和3年4月> 博士(保健学)	チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	准教授	佐藤 久志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 画像医学※ 放射線医学概論※	兼任	准教授	佐藤 久志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 画像医学※ 放射線医学概論※	兼任	准教授	佐藤 久志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 画像医学※ 放射線医学概論※	兼任	准教授	佐藤 久志 <令和3年4月> 博士(医学)	福島県の医療環境※ チーム医療Ⅰ(概論)※ チーム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 画像医学(新旧)※ 放射線医学概論※
兼任	准教授	五月女 康作 <令和3年4月> 博士(医学)	物理学Ⅰ※ 自然科学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床生理検査学実習※	兼任	准教授	五月女 康作 <令和3年4月> 博士(医学)	物理学Ⅰ※ 自然科学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床生理検査学実習※	兼任	准教授	五月女 康作 <令和3年4月> 博士(医学)	物理学Ⅰ※ 自然科学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床生理検査学実習(新旧)※	兼任	准教授	五月女 康作 <令和3年4月> 博士(医学)	物理学Ⅰ※ 自然科学実験※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床生理検査学実習(新旧)※

専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	福田 篤志 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	准教授	福田 篤志 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	准教授	福田 篤志 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	准教授	福田 篤志 <令和3年4月> 博士(保健学)
		環境と放射線※ 子一ム医療Ⅰ(概論)※ 研究方法論※ 子一ム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※			環境と放射線※ 子一ム医療Ⅰ(概論)※ 研究方法論※ 子一ム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※			環境と放射線※ 子一ム医療Ⅰ(概論)※ 研究方法論※ 子一ム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※			環境と放射線※ 子一ム医療Ⅰ(概論)※ 研究方法論※ 子一ム医療Ⅱ(演習)※ 臨床技術基礎演習※ 放射線医学概論※
兼任	講師	高橋 和巳 <令和5年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	高橋 和巳 <令和5年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	高橋 和巳 <令和5年4月> 博士(情報科学)	兼任	講師	高橋 和巳 <令和5年4月> 博士(情報科学)
		臨床生理検査学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅱ(新旧)※
兼任	講師	石岡 賢 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	講師	石岡 賢 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	講師	石岡 賢 <令和4年4月> 博士(医学)			
		微生物検査学実習※			微生物検査学実習※			微生物検査学実習※			
兼任	講師	森山 信彰 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	森山 信彰 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	森山 信彰 <令和3年4月> 博士(保健学)	兼任	講師	森山 信彰 <令和3年4月> 博士(保健学)
		疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※
兼任	講師	江口(大平) 依里 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	江口(大平) 依里 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	江口(大平) 依里 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	江口(大平) 依里 <令和3年4月> 博士(医学)
		疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※
兼任	講師	阿部 和道 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	阿部 和道 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	阿部 和道 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	阿部 和道 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※
兼任	講師	待井 典剛 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	待井 典剛 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	待井 典剛 <令和5年4月> 博士(医学)			
		臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			
兼任	講師	斎藤 純平 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	斎藤 純平 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	斎藤 純平 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	斎藤 純平 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※
兼任	講師	岩橋 兼尚 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	講師	岩橋 兼尚 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	講師	岩橋 兼尚 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	講師	岩橋 兼尚 <令和6年4月> 博士(医学)
		臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※
兼任	講師	加藤 欽志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	加藤 欽志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	加藤 欽志 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	加藤 欽志 <令和3年4月> 博士(医学)
		生理学Ⅱ※			生理学Ⅱ※			生理学Ⅱ※			生理学Ⅱ※
兼任	講師	添田 周 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	添田 周 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	添田 周 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	教授	添田 周 <令和3年4月> 博士(医学)
		解剖学各論※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床細胞診断学※ 臨床病態学Ⅲ※			解剖学各論※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床細胞診断学※ 臨床病態学Ⅲ※			解剖学各論※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床細胞診断学※ 臨床病態学Ⅲ※			解剖学各論※ 臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床細胞診断学※ 臨床病態学Ⅲ※
兼任	講師	森 隆史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	森 隆史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	森 隆史 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	講師	森 隆史 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床病態学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床病態学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床病態学Ⅱ※			臨床生理検査学Ⅲ※ 臨床病態学Ⅱ※



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	片岡 政雄 <令和3年4月> 博士(医学)		講師	片岡 政雄 <令和3年4月> 博士(医学)		講師	片岡 政雄 <令和3年4月> 博士(医学)			
		解剖学各論※			解剖学各論※			解剖学各論※			
兼任	講師	小川 総一郎 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	講師	小川 総一郎 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	小川 総一郎 <令和6年4月> 博士(医学)	兼任	准教授	小川 総一郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※
兼任	講師	赤井 秀則 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	赤井 秀則 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	赤井 秀則 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	赤井 秀則 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※
兼任	講師	鈴木 聡 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	鈴木 聡 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	鈴木 聡 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	鈴木 聡 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床生理検査学Ⅲ※			臨床生理検査学Ⅲ※			臨床生理検査学Ⅲ※			臨床生理検査学Ⅲ※
兼任	講師	岩館 学 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	岩館 学 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	岩館 学 <令和5年4月> 博士(医学)			
		臨床生理検査学Ⅲ※			臨床生理検査学Ⅲ※			臨床生理検査学Ⅲ※			
兼任	講師	徳田 恵美 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	徳田 恵美 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	徳田 恵美 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	徳田 恵美 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※			臨床病態学Ⅲ※
兼任	講師	菅沼 亮太 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	菅沼 亮太 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	菅沼 亮太 <令和5年4月> 博士(医学)		講師	菅沼 亮太 <令和5年4月> 博士(医学)
		生殖補助医療技術学※			生殖補助医療技術学※			生殖補助医療技術学※			生殖補助医療技術学※ 生化学Ⅰ※
兼任	講師	片桐 和子 <令和5年4月> 修士(看護学)		講師	片桐 和子 <令和5年4月> 修士(看護学)		講師	片桐 和子 <令和5年4月> 修士(看護学)		准教授	片桐 和子 <令和5年4月> 修士(看護学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論※			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論※			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論※			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論※
兼任	講師	古溝 陽子 <令和6年4月> 修士(看護学)		講師	古溝 陽子 <令和6年4月> 修士(看護学)		講師	古溝 陽子 <令和6年4月> 修士(看護学)		講師	古溝 陽子 <令和6年4月> 修士(看護学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	講師	末永 恵子 <令和4年4月> 博士(文学)		講師	末永 恵子 <令和4年4月> 博士(文学)		講師	末永 恵子 <令和4年4月> 博士(文学)		講師	末永 恵子 <令和4年4月> 博士(文学)
		死生観			死生観			死生観			死生観
兼任	助教	喜古 雄一郎 <令和6年4月> 博士(医学)		助教	喜古 雄一郎 <令和6年4月> 博士(医学)		助教	喜古 雄一郎 <令和6年4月> 博士(医学)		助教	喜古 雄一郎 <令和6年4月> 博士(医学)
		臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※
兼任	講師	石川 陽子 <令和3年4月> 博士(保健学)		講師	石川 陽子 <令和3年4月> 博士(保健学)		講師	石川 陽子 <令和3年4月> 博士(保健学)		講師	石川 陽子 <令和3年4月> 博士(保健学)
		チーム医療Ⅰ(概論)※			チーム医療Ⅰ(概論)※			チーム医療Ⅰ(概論)※			チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	講師	川又 寛徳 <令和5年4月> 博士(作業療法)		講師	川又 寛徳 <令和5年4月> 博士(作業療法)		講師	川又 寛徳 <令和5年4月> 博士(作業療法)		講師	川又 寛徳 <令和5年4月> 博士(作業療法)
		チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論			チーム医療Ⅱ(演習)※ 研究方法論
兼任	講師	大葉 隆 <令和4年4月> 博士(医学)		講師	大葉 隆 <令和4年4月> 博士(医学)		講師	大葉 隆 <令和4年4月> 博士(医学)		講師	大葉 隆 <令和4年4月> 博士(医学)
		危機管理学※ 放射線医学概論※			危機管理学※ 放射線医学概論※			危機管理学※ 放射線医学概論※			危機管理学※ 放射線医学概論※
											小澤 亮 <令和4年4月> 博士(理学) 物理学Ⅰ※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								広藤(廣藤) 喜孝 <令和5年10月> 博士(医療技術学)			広藤(廣藤) 喜孝 <令和5年10月> 博士(医療技術学)
								検査機器・情報科学(新)※			検査機器・情報科学(新)※
								菅家 智史 <令和5年4月> 博士(医学)			菅家 智史 <令和5年4月> 博士(医学)
								福島県の医療環境※			福島県の医療環境※
								齋藤 元伸 博士(医学)			齋藤 元伸 博士(医学)
								分子生物学Ⅱ※			分子生物学Ⅱ※
								岡山 洋和 博士(医学)			岡山 洋和 博士(医学)
								解剖学各論※			解剖学各論※
								川崎 伊織 <令和6年4月> 博士(障害科学)			川崎 伊織 <令和6年4月> 博士(障害科学)
								病態検査学(新)※			病態検査学(新)※
											長尾 匡剛 <令和6年4月> 博士(医学)
											疫学・公衆衛生学※
兼任	助教	宮崎 希 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	宮崎 希 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	宮崎 希 <令和4年4月> 博士(医学)			
		微生物検査学実習※			微生物検査学実習※			微生物検査学実習※			
兼任	助教	増石 有佑 <令和4年4月> 博士(理学)	兼任	助教	増石 有佑 <令和4年4月> 博士(理学)	兼任	助教	増石 有佑 <令和4年4月> 博士(理学)			増石 有佑 <令和4年4月> 博士(理学)
		衛生学演習※			衛生学演習※			衛生学演習※			衛生学演習※
兼任	助教	中山 千尋 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	中山 千尋 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	助教	中山 千尋 <令和3年4月> 博士(医学)			
		疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			疫学・公衆衛生学※			
兼任	助教	大森 康孝 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	大森 康孝 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	助教	大森 康孝 <令和3年4月> 博士(理学)			
		物理学Ⅱ※ 自然科学実験※			物理学Ⅱ※ 自然科学実験※			物理学Ⅱ※ 自然科学実験※			
兼任	助教	竹林 由武 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	助教	竹林 由武 <令和3年4月> 博士(学術)	兼任	助教	竹林 由武 <令和3年4月> 博士(学術)			兼任 講師 竹林 由武 <令和3年4月> 博士(学術)
		コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※
兼任	助教	佐藤 崇匡 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	佐藤 崇匡 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	佐藤 崇匡 <令和4年4月> 博士(医学)			兼任 助教 佐藤 崇匡 <令和4年4月> 博士(医学)
		臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ(新旧)※
兼任	助教	山田 慎哉 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	山田 慎哉 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	山田 慎哉 <令和4年4月> 博士(医学)			兼任 助教 山田 慎哉 <令和4年4月> 博士(医学)
		臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ(新旧)※
兼任	助教	鬼澤 道夫 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	助教	鬼澤 道夫 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	助教	鬼澤 道夫 <令和5年4月> 博士(医学)			兼任 助教 鬼澤 道夫 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※			臨床病態学Ⅱ※
兼任	助教	浅野 智之 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	助教	浅野 智之 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任	助教	浅野 智之 <令和5年4月> 博士(医学)			兼任 講師 浅野 智之 <令和5年4月> 博士(医学)
		臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※			臨床病態学Ⅰ※
兼任	助教	福原 敦朗 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	福原 敦朗 <令和4年4月> 博士(医学)	兼任	助教	福原 敦朗 <令和4年4月> 博士(医学)			
		臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			臨床生理検査学Ⅰ※			



専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								二階堂 雄文 <令和5年4月> 博士(医学)	兼任 助教		二階堂 雄文 <令和5年4月> 博士(医学)
								臨床生理検査学Ⅰ(新)※			臨床生理検査学Ⅰ(新)※
											田村 達弥 <令和6年4月> 修士(看護学)
											チーム医療Ⅱ(演習)※
											鈴木 洋 <令和6年4月> 博士(医学)
											臨床病理学Ⅱ※
								藤井 陽子 <令和4年4月> 学士(教育学)	兼任 助手		藤井 陽子 <令和4年4月> 学士(教育学)
								物理学Ⅰ※ 物理学Ⅱ※ 自然科学実験※			物理学Ⅰ※ 自然科学実験※
								川瀬 友貴 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任 助手		川瀬 友貴 <令和5年4月> 学士(医学)
								医療安全管理学演習Ⅱ(新)※			医療安全管理学演習Ⅱ(新)※
								末永 博紀 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任 助手		末永 博紀 <令和5年4月> 学士(医学)
								画像医学(新旧)※			画像医学(新旧)※
兼任	講師	開沼 博 <令和3年4月> 修士(学際情報学)	兼任	講師	開沼 博 <令和3年4月> 修士(学際情報学)	兼任	講師	開沼 博 <令和3年4月> 修士(学際情報学)	兼任	講師	開沼 博 <令和3年4月> 修士(学際情報学)
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※
兼任	講師	阿部 綾子 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	阿部 綾子 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	阿部 綾子 <令和3年4月> 修士(文学)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			
兼任	講師	内山 大介 <令和3年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	内山 大介 <令和3年4月> 修士(地域研究)	兼任	講師	内山 大介 <令和3年4月> 修士(地域研究)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			
兼任	講師	高橋 充 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	高橋 充 <令和3年4月> 修士(文学)	兼任	講師	高橋 充 <令和3年4月> 修士(文学)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※
兼任	講師	堀 宜雄 <令和3年4月> 美術史学修士	兼任	講師	堀 宜雄 <令和3年4月> 美術史学修士	兼任	講師	堀 宜雄 <令和3年4月> 美術史学修士			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			
兼任	講師	増淵 鏡子 <令和3年4月> 学士(芸術学)	兼任	講師	増淵 鏡子 <令和3年4月> 学士(芸術学)	兼任	講師	増淵 鏡子 <令和3年4月> 学士(芸術学)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※
兼任	講師	橋本 恵里 <令和3年4月> 修士(美術史学)	兼任	講師	橋本 恵里 <令和3年4月> 修士(美術史学)	兼任	講師	橋本 恵里 <令和3年4月> 修士(美術史学)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			
兼任	講師	平出 美穂子 <令和3年4月> 短期大学卒	兼任	講師	平出 美穂子 <令和3年4月> 短期大学卒	兼任	講師	平出 美穂子 <令和3年4月> 短期大学卒			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※
兼任	講師	鈴木 賢二 <令和3年4月> 学士(農学)	兼任	講師	鈴木 賢二 <令和3年4月> 学士(農学)	兼任	講師	鈴木 賢二 <令和3年4月> 学士(農学)			
		福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※			福島県を知る※
兼任	講師	藤岡 理恵子 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	藤岡 理恵子 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	藤岡 理恵子 <令和3年4月> 修士(教育学)			
		心理学※			心理学※			心理学※			心理学※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	吉高 神明 <令和5年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	吉高 神明 <令和5年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	吉高 神明 <令和5年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	吉高 神明 <令和5年4月> 修士(国際政治学)	兼任	講師	吉高 神明 <令和5年4月> 修士(国際政治学)
		国際関係論			国際関係論			国際関係論			国際関係論			国際関係論
兼任	講師	前川 直哉 <令和5年4月> 博士(人間環境学)	兼任	講師	前川 直哉 <令和5年4月> 博士(人間環境学)	兼任	講師	前川 直哉 <令和5年4月> 博士(人間環境学)	兼任	講師	前川 直哉 <令和5年4月> 博士(人間環境学)	兼任	講師	前川 直哉 <令和5年4月> 博士(人間環境学)
		ジェンダー・セクシュアリティ論			ジェンダー・セクシュアリティ論			ジェンダー・セクシュアリティ論			ジェンダー・セクシュアリティ論			ジェンダー・セクシュアリティ論
兼任	講師	塚田 祥文 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	塚田 祥文 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	塚田 祥文 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	塚田 祥文 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	塚田 祥文 <令和3年4月> 博士(農学)
		環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※
兼任	講師	和田 敏裕 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	和田 敏裕 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	和田 敏裕 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	和田 敏裕 <令和3年4月> 博士(農学)	兼任	講師	和田 敏裕 <令和3年4月> 博士(農学)
		環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※
兼任	講師	脇山 義史 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	脇山 義史 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	脇山 義史 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	脇山 義史 <令和3年4月> 博士(理学)	兼任	講師	脇山 義史 <令和3年4月> 博士(理学)
		環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※			環境と放射線※
兼任	講師	澤 正宏 <令和3年4月> 文学博士	兼任	講師	澤 正宏 <令和3年4月> 文学博士	兼任	講師	澤 正宏 <令和3年4月> 文学博士	兼任	講師	澤 正宏 <令和3年4月> 文学博士	兼任	講師	澤 正宏 <令和3年4月> 文学博士
		文学			文学			文学			文学			文学
兼任	講師	九頭見 和夫 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	九頭見 和夫 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	九頭見 和夫 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	九頭見 和夫 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	九頭見 和夫 <令和3年4月> 文学修士
		ドイツ語			ドイツ語			ドイツ語			ドイツ語			ドイツ語
兼任	講師	池澤 実芳 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	池澤 実芳 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	池澤 実芳 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	池澤 実芳 <令和3年4月> 文学修士	兼任	講師	池澤 実芳 <令和3年4月> 文学修士
		中国語			中国語			中国語			中国語			中国語
兼任	講師	佐竹 秀一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	佐竹 秀一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	佐竹 秀一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	佐竹 秀一 <令和3年4月> 博士(医学)	兼任	講師	佐竹 秀一 <令和3年4月> 博士(医学)
		福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※
兼任	講師	小野田 修一 <令和3年4月> 学士(教養)	兼任	講師	小野田 修一 <令和3年4月> 学士(教養)	兼任	講師	小野田 修一 <令和3年4月> 学士(教養)	兼任	講師	小野田 修一 <令和3年4月> 学士(教養)	兼任	講師	小野田 修一 <令和3年4月> 学士(教養)
		福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※			福島県の医療環境※
兼任	講師	柴田 邦昭 <令和4年4月> 社会福祉学修士	兼任	講師	柴田 邦昭 <令和4年4月> 社会福祉学修士	兼任	講師	柴田 邦昭 <令和4年4月> 社会福祉学修士	兼任	講師	柴田 邦昭 <令和4年4月> 社会福祉学修士	兼任	講師	柴田 邦昭 <令和4年4月> 社会福祉学修士
		社会福祉学			社会福祉学			社会福祉学			社会福祉学			社会福祉学
兼任	講師	三瓶 千香子 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	三瓶 千香子 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	三瓶 千香子 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	三瓶 千香子 <令和4年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	三瓶 千香子 <令和4年4月> 修士(教育学)
		人間と教育			人間と教育			人間と教育			人間と教育			人間と教育
兼任	講師	元井 貴子 <令和5年4月> 法務(博士)	兼任	講師	元井 貴子 <令和5年4月> 法務(博士)	兼任	講師	元井 貴子 <令和5年4月> 法務(博士)	兼任	講師	元井 貴子 <令和5年4月> 法務(博士)	兼任	講師	元井 貴子 <令和5年4月> 法務(博士)
		日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法			日本国憲法
兼任	講師	佐々木 晃 <令和3年4月> 教育学士	兼任	講師	佐々木 晃 <令和3年4月> 教育学士	兼任	講師	佐々木 晃 <令和3年4月> 教育学士	兼任	講師	佐々木 晃 <令和3年4月> 教育学士	兼任	講師	佐々木 晃 <令和3年4月> 教育学士
		ライフデザイン			ライフデザイン			ライフデザイン			ライフデザイン			ライフデザイン
兼任	講師	Régis de Lavison <令和3年4月> Bachelor of Commerce(加国)	兼任	講師	Régis de Lavison <令和3年4月> Bachelor of Commerce(加国)	兼任	講師	Régis de Lavison <令和3年4月> Bachelor of Commerce(加国)	兼任	講師	Régis de Lavison <令和3年4月> Bachelor of Commerce(加国)	兼任	講師	Régis de Lavison <令和3年4月> Bachelor of Commerce(加国)
		フランス語			フランス語			フランス語			フランス語			フランス語

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等	氏名 ＜就任（予定）年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名	担当授業科目名
兼任	講師	山口 芳樹 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)	山口 芳樹 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)	山口 芳樹 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)	山口 芳樹 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)	山口 芳樹 ＜令和3年4月＞ 博士(薬学)
		基礎生化学※	基礎生化学※	基礎生化学※	基礎生化学※	基礎生化学※
兼任	講師	見田 洋子 ＜令和3年4月＞ 高等学校卒	見田 洋子 ＜令和3年4月＞ 高等学校卒	見田 洋子 ＜令和3年4月＞ 高等学校卒	見田 洋子 ＜令和3年4月＞ 高等学校卒	見田 洋子 ＜令和3年4月＞ 高等学校卒
		臨床技術基礎演習※	臨床技術基礎演習※	臨床技術基礎演習※	臨床技術基礎演習※	臨床技術基礎演習※
兼任	講師	三村 邦裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三村 邦裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三村 邦裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三村 邦裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三村 邦裕 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※
兼任	講師	木村 栄宏 ＜令和4年4月＞ 修士(国際情報)	木村 栄宏 ＜令和4年4月＞ 修士(国際情報)	木村 栄宏 ＜令和4年4月＞ 修士(国際情報)	木村 栄宏 ＜令和4年4月＞ 修士(国際情報)	木村 栄宏 ＜令和4年4月＞ 修士(国際情報)
		危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※
兼任	講師	藤本 一雄 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	藤本 一雄 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	藤本 一雄 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	藤本 一雄 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)	藤本 一雄 ＜令和4年4月＞ 博士(工学)
		危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※
兼任	講師	種田 憲一郎 ＜令和4年4月＞ M.P.H(Master of Public Health)(米園)	種田 憲一郎 ＜令和4年4月＞ M.P.H(Master of Public Health)(米園)	種田 憲一郎 ＜令和4年4月＞ M.P.H(Master of Public Health)(米園)	種田 憲一郎 ＜令和4年4月＞ M.P.H(Master of Public Health)(米園)	種田 憲一郎 ＜令和4年4月＞ M.P.H(Master of Public Health)(米園)
		危機管理学※ チーム医療Ⅱ(演習)※	危機管理学※ チーム医療Ⅱ(演習)※	危機管理学※ チーム医療Ⅱ(演習)※	危機管理学※ チーム医療Ⅱ(演習)※	危機管理学※ チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	講師	佐藤 千歳 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	佐藤 千歳 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	佐藤 千歳 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	佐藤 千歳 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)	佐藤 千歳 ＜令和4年4月＞ 博士(保健学)
		危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※	危機管理学※
兼任	講師	阿部 真典 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	阿部 真典 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	阿部 真典 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	阿部 真典 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)	阿部 真典 ＜令和3年4月＞ 博士(保健学)
		チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	講師	鈴木 優 ＜令和3年4月＞ 専門学校卒	鈴木 優 ＜令和3年4月＞ 専門学校卒	鈴木 優 ＜令和3年4月＞ 専門学校卒	鈴木 優 ＜令和3年4月＞ 専門学校卒	鈴木 優 ＜令和3年4月＞ 専門学校卒
		チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※	チーム医療Ⅰ(概論)※
兼任	講師	西山 慶治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	西山 慶治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	西山 慶治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	西山 慶治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)	西山 慶治 ＜令和3年4月＞ 博士(医学)
		解剖学概論※ 解剖学各論※	解剖学概論※ 解剖学各論※	解剖学概論※ 解剖学各論※	解剖学概論※ 解剖学各論※	解剖学概論※ 解剖学各論※
兼任	講師	森谷 浩史 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	森谷 浩史 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	森谷 浩史 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	森谷 浩史 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)	森谷 浩史 ＜令和5年4月＞ 博士(医学)
		画像医学※	画像医学※	画像医学(新旧)※	画像医学(新旧)※	画像医学(新旧)※
兼任	講師	三善 英知 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三善 英知 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三善 英知 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三善 英知 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	三善 英知 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※
兼任	講師	大坪 和明 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)	大坪 和明 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)	大坪 和明 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)	大坪 和明 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)	大坪 和明 ＜令和4年4月＞ 博士(薬学)
		病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※
兼任	講師	榎田 幸嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)	榎田 幸嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)	榎田 幸嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)	榎田 幸嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)	榎田 幸嗣 ＜令和4年4月＞ 博士(生命科学)
		病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※
兼任	講師	川谷 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	川谷 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	川谷 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	川谷 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)	川谷 誠 ＜令和4年4月＞ 博士(理学)
		病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※	病態生化学※
兼任	講師	斎藤 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	斎藤 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	斎藤 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	斎藤 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)	斎藤 貴志 ＜令和4年4月＞ 博士(医学)
		分子生物学Ⅰ※	分子生物学Ⅰ※	分子生物学Ⅰ※	分子生物学Ⅰ※	分子生物学Ⅰ※











専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	松本 貴智 <令和3年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	松本 貴智 <令和3年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	松本 貴智 <令和3年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	松本 貴智 <令和3年4月> 修士(社会学)
		コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※			コミュニケーション論※ 臨床心理学※
兼任	講師	関野 啓史 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	助教	関野 啓史 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	助教	関野 啓史 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	関野 啓史 <令和5年4月> 学士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学※			画像医学(新旧)※
兼任	講師	藤巻 秀樹 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	藤巻 秀樹 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	藤巻 秀樹 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	藤巻 秀樹 <令和5年4月> 学士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学※			画像医学※
兼任	講師	長谷川 靖 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	長谷川 靖 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	長谷川 靖 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	長谷川 靖 <令和5年4月> 学士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学※			画像医学(新旧)※
兼任	講師	黒岩 大地 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	助手	黒岩 大地 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	助手	黒岩 大地 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	助手	黒岩 大地 <令和5年4月> 学士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学※			画像医学(新旧)※
兼任	講師	佐々木 栄作 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	講師	佐々木 栄作 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	講師	佐々木 栄作 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	講師	佐々木 栄作 <令和6年4月> 学士(医学)
		臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※			臨床細胞診断学※
兼任	講師	安田 恵 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	助手	安田 恵 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	助手	安田 恵 <令和6年4月> 学士(医学)	兼任	助手	安田 恵 <令和6年4月> 学士(医学)
		チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※			チーム医療Ⅱ(演習)※
兼任	講師	箱崎 元晴 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	箱崎 元晴 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	箱崎 元晴 <令和5年4月> 学士(医学)	兼任	講師	箱崎 元晴 <令和5年4月> 学士(医学)
		画像医学※			画像医学※			画像医学※			画像医学(新旧)※
兼任	講師	村越 政仁 <令和6年4月> 学士(保健衛生学)	兼任	講師	村越 政仁 <令和6年4月> 学士(保健衛生学)	兼任	講師	村越 政仁 <令和6年4月> 学士(保健衛生学)	兼任	講師	村越 政仁 <令和6年4月> 学士(保健衛生学)
		臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※
兼任	講師	菅野 寿也 <令和6年4月> 学士(保健学)	兼任	講師	菅野 寿也 <令和6年4月> 学士(保健学)	兼任	講師	菅野 寿也 <令和6年4月> 学士(保健学)	兼任	講師	菅野 寿也 <令和6年4月> 学士(保健学)
		臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※
兼任	講師	赤城 美代子 <令和6年4月> 専門学校卒	兼任	講師	赤城 美代子 <令和6年4月> 専門学校卒	兼任	講師	赤城 美代子 <令和6年4月> 専門学校卒	兼任	講師	赤城 美代子 <令和6年4月> 専門学校卒
		臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※			臨床細胞診断学実習※
兼任	講師	西嶋 剣一 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	講師	西嶋 剣一 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	講師	西嶋 剣一 <令和4年4月> 博士(薬学)	兼任	講師	西嶋 剣一 <令和4年4月> 博士(薬学)
		薬理学※			薬理学※			薬理学※			薬理学※
兼任	講師	西山 篤 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	西山 篤 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	西山 篤 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	西山 篤 <令和3年4月> 修士(工学)
		医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※
兼任	講師	田中 明 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 明 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 明 <令和3年4月> 博士(工学)	兼任	講師	田中 明 <令和3年4月> 博士(工学)
		医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※			医用工学※ 医用工学実験※
兼任	講師	山田 昭博 <令和4年4月> 博士(医工学)	兼任	講師	山田 昭博 <令和4年4月> 博士(医工学)	兼任	講師	山田 昭博 <令和4年4月> 博士(医工学)	兼任	講師	山田 昭博 <令和4年4月> 博士(医工学)
		医用工学実験※			医用工学実験※			医用工学実験※			医用工学実験※

専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名 <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	山口 克彦 <令和4年4月> 博士(理学)	医用工学実験※	兼任	講師	山口 克彦 <令和4年4月> 博士(理学)	医用工学実験※	兼任	講師	山口 克彦 <令和4年4月> 博士(理学)	医用工学実験※	兼任	講師	山口 克彦 <令和4年4月> 博士(理学)	医用工学実験※
兼任	講師	鈴木 健司 <令和4年4月> 博士(理工学)	医用工学実験※	兼任	講師	鈴木 健司 <令和4年4月> 博士(理工学)	医用工学実験※	兼任	講師	鈴木 健司 <令和4年4月> 博士(理工学)	医用工学実験※	兼任	講師	鈴木 健司 <令和4年4月> 博士(理工学)	医用工学実験※
				兼任	講師	黒田 純子 <令和3年4月> 学士(薬学)	チーム医療 I (概論)※	兼任	講師	黒田 純子 <令和3年4月> 学士(薬学)	チーム医療 I (概論)※	兼任	講師	黒田 純子 <令和3年4月> 学士(薬学)	チーム医療 I (概論)※
				兼任	講師	馬場 一晴 <令和3年4月> 学士(薬学)	物理学 II ※								
								兼任	講師	栗原 祐斗 <令和5年4月> 博士(史学)	福島県を知る※	兼任	講師	栗原 祐斗 <令和5年4月> 博士(史学)	福島県を知る※
								兼任	講師	大里 正樹 <令和5年4月> 学士(人文学)	福島県を知る※	兼任	講師	大里 正樹 <令和5年4月> 学士(人文学)	福島県を知る※
								兼任	講師	宮武 弘 <令和5年4月> 学士(人文学)	福島県を知る※	兼任	講師	宮武 弘 <令和5年4月> 学士(人文学)	福島県を知る※
								兼任	講師	志賀 敦子 <令和5年4月> 短期大学卒	福島県を知る※	兼任	講師	志賀 敦子 <令和5年4月> 短期大学卒	福島県を知る※
								兼任	講師	佐藤 知葉 <令和5年4月> 修士(国際公共政策)	人間関係論	兼任	講師	佐藤 知葉 <令和5年4月> 修士(国際公共政策)	人間関係論
								兼任	講師	ピーター・マカーン <令和5年4月> 学士(英文学)	英語 I B 英語 II B	兼任	講師	ピーター・マカーン <令和5年4月> 学士(英文学)	英語 I B 英語 II B
								兼任	講師	山岡 遼 <令和5年4月> 学士(医学)	画像医学(新旧)※	兼任	講師	山岡 遼 <令和5年4月> 学士(医学)	画像医学(新旧)※
								兼任	講師	佐原 知子 <令和5年4月> 修士(人間環境科学)	分子生物学 II ※	兼任	講師	佐原 知子 <令和5年4月> 修士(人間環境科学)	分子生物学 II ※
								兼任	講師	川畑 絹代 <令和6年4月> 短期大学卒	輸血・移植検査学※(新) 輸血・移植検査学実習(新) ※	兼任	講師	川畑 絹代 <令和6年4月> 短期大学卒	輸血・移植検査学※(新) 輸血・移植検査学実習(新) ※
								兼任	講師	安田 広康 <令和6年4月> 博士(医学)	輸血・移植検査学※(新) 輸血・移植検査学実習(新) ※	兼任	講師	安田 広康 <令和6年4月> 博士(医学)	輸血・移植検査学※(新) 輸血・移植検査学実習(新) ※
								兼任	講師	松田 美津子 <令和6年4月> 短期大学卒	病態検査学(新)※	兼任	講師	松田 美津子 <令和6年4月> 短期大学卒	病態検査学(新)※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼任	講師	三浦 弘守 <令和6年4月> 準学士 臨床細胞診断学※ 臨床細胞診断学実習※
									兼任	講師	安田 純 <令和6年4月> 博士(医学) 分子生物学Ⅱ※
									兼任	講師	山下 享子 <令和6年4月> 博士(医学) 分子生物学Ⅱ※
									兼任	講師	月本 寿彦 <令和6年4月> 修士(文化システム) 福島県を知る※
									兼任	講師	グンスケフォンケルン・マルクス <令和6年4月> 学士(電子工学) ドイツ語
									兼任	講師	佐藤 新司 <令和6年4月> チーム医療Ⅰ(総論)※

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る届出書類作成の手引」の「教員名簿」を確認してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には設置認可時又は届出時の教員全て(兼任、兼任教員を含む。)を黒字で記入してください。
- その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は赤字としてください。**
- ・ 年齢は、**それぞれの年度の5月1日時点の歳年齢**を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実(実)、実(実)、兼任、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。
  - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「担当授業科目名」の上段に変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目名を記入するとともに、下段に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目名を記入してください。

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和3年度】

- ・兼任黒田純子講師が就任し「チーム医療Ⅰ(概要)」の一部を担当、兼任石井重亮講師の担当部分を一部変更。
- ・兼任馬場一晴講師が就任し「物理学Ⅱ」の一部を担当、兼任反町篤行准教授の担当部分を一部変更。
- ・兼任坪井聡准教授の辞任に伴い、「疫学・公衆衛生学」における兼任江口(大平)依里講師の担当部分を一部変更。

【令和4年度】

- ・兼任反町篤行准教授の辞任に伴い、兼任諸井陽子助手及び兼任小澤亮講師が就任し、「物理学Ⅰ」の一部を担当。
- ・兼任反町篤行准教授の辞任に伴い、兼任馬場一晴講師の辞任に伴い、兼任吉田宏准教授が就任し、「物理学Ⅱ」の一部を担当。
- ・兼任諸井陽子助手が就任し「物理学Ⅱ」の一部を担当、兼任大森康孝助教の担当部分を一部変更。
- ・兼任反町篤行准教授の辞任に伴い、兼任開康一教授及び兼任諸井陽子助手が就任し、「自然科学実験」の一部を担当。
- ・兼任反町篤行准教授の辞任に伴い、「環境と放射線」における兼任石川徹夫教授の担当部分を一部変更。

【令和5年度】

- ・兼任阿部綾子講師、兼任内山大介講師、兼任堀宣雄講師、兼任橋本恵里講師、兼任平出美穂子講師の辞任に伴い、兼任栗原祐斗講師、兼任大正正樹講師、兼任宮武弘講師、兼任志賀敦子講師が就任し「福島県を知る」の一部を担当。
- ・兼任小澤亮講師の辞任に伴い、「物理学Ⅰ」における兼任吉田宏准教授の担当部分を一部変更。
- ・兼任諸井陽子助手の担当科目を一部変更したことに伴い、「物理学Ⅱ」における兼任吉田宏准教授の担当部分を一部変更。
- ・兼任立柳聡准教授の辞任に伴い、兼任佐藤知菜講師が就任し「人間関係論」を担当。
- ・兼任葛西龍樹教授の辞任に伴い、兼任菅家智史講師が就任し「福島県の医療環境」の一部を担当。
- ・兼任金井典子講師の担当科目を一部変更したことに伴い、兼任ピーター・マコーン講師が就任し「英語ⅠB」「英語ⅡB」の一部を担当。
- ・兼任河野浩二教授、兼任片岡政雄講師の辞任に伴い、兼任岡山洋和講師が就任し「解剖学各論」の一部を担当。
- ・兼任福島賢慈教授、兼任末永博紀助手、兼任山園遼講師が就任し、「画像医学」の一部を担当。
- ・兼任赤間孝典講師の辞任に伴い、兼任齋藤元伸講師と兼任佐原知子講師が就任し「分子生物学Ⅱ」の一部を担当。
- ・兼任脇岡奈保子講師と兼任福原敬助助教の辞任に伴い、兼任野寺輝助教と兼任二階堂雄文助教が就任し「臨床生理検査学Ⅰ」の一部を担当。
- ・兼任永福智志教授の担当科目を一部変更したことに伴い、「臨床生理検査学Ⅱ」における兼任高橋和巳講師の担当部分を一部変更。
- ・兼任岩館学講師の辞任に伴い、「臨床生理検査学Ⅲ」における兼任鈴木聡講師の担当部分を一部変更。
- ・兼任大内一夫准教授の担当科目を一部変更したことに伴い、兼任木下美佐子講師が「医療安全管理学」の一部を担当。
- ・兼任鈴木政博准教授、兼任平岩朋子講師の辞任に伴い、兼任川瀬友貞助手が就任し「医療安全管理学演習」の一部を担当。

※以下は新旧カリキュラム記載により追加等行ったもの。

- ・新カリキュラム「薬理学」について、担当する兼任亀岡弥生教授、兼任長谷川功紀教授に追加。
- ・新カリキュラム「機能性食品学」について、担当する専任鈴木英明准教授、専任松田将門助教に追加。
- ・新カリキュラム「栄養学」について、担当する専任鈴木英明准教授に追加。
- ・新カリキュラム「一般検査学」について、担当する専任菅野光俊准教授、兼任鈴木律子講師に追加。
- ・新カリキュラム「検査機器・情報科学」について、担当する専任北爪しのぶ教授、専任菅野光俊准教授、専任鈴木英明准教授、専任高橋一人講師、専任松田将門助教、専任丹野大樹助教、専任堀越裕子助教に追加、R5就任の兼任広藤尊准教授を新規に追加。
- ・新カリキュラム「臨床検査総合管理学」について、担当する専任鈴木英明准教授、専任菅野光俊准教授に追加、R6就任予定の兼任後藤あや教授を新規に追加。
- ・新カリキュラム「一般検査学実習」について、担当する専任菅野光俊准教授、専任丹野大樹助教、兼任鈴木律子講師、専任河合裕美講師に追加。
- ・新カリキュラム「臨床化学検査学実習Ⅰ」について、担当する専任菅野光俊准教授、専任松田将門助教に追加。
- ・新カリキュラム「免疫検査学」について、担当する専任鈴木英明准教授に追加。
- ・新カリキュラム「輸血・移植検査学」について、専任三浦里織助教、兼任池田和彦教授に追加、R6就任予定の兼任川畑純代講師、兼任安田広康講師を新規に追加。
- ・新カリキュラム「免疫検査学実習Ⅱ」について、専任鈴木英明准教授、専任飯島順子講師に追加。
- ・新カリキュラム「輸血・移植検査学実習Ⅲ」について、専任三浦里織助教に追加、R6就任予定の兼任川畑純代講師、兼任安田広康講師を新規に追加。
- ・新カリキュラム「医療安全管理学演習Ⅰ」について、専任小川一英教授、専任三浦里織助教、専任堀越裕子助教、専任平田理絵助教、専任丹野大樹助教、専任松田将門助教、兼任木下美佐子講師、兼任出羽仁講師、兼任坂垣俊太郎講師に追加。
- ・新カリキュラム「医療安全管理学演習Ⅱ」について、専任豊川真弘教授、専任菅野光俊准教授、専任高橋一人講師、専任堀越裕子助教、専任三浦里織助教、兼任金光敬二教授、兼任伊藤崇講師に追加、R5就任の兼任川瀬友貞助手を新規に追加。
- ・新カリキュラム「臨床生理検査学Ⅰ」について、専任義久精臣教授、専任堀越裕子助教、兼任坂間章博教授、兼任山田慎哉助教、兼任佐藤崇匡助教、兼任佐藤廣仁講師、兼任菊地大介講師に追加、R5就任の兼任野寺輝助教、兼任二階堂雄文助教を新規に追加。
- ・新カリキュラム「臨床生理検査学Ⅱ」について、専任平田理絵助教、兼任浄土栄一准教授、兼任高橋和巳講師に追加。
- ・新カリキュラム「臨床生理検査学実習Ⅱ」について、専任教授義久精臣教授、専任堀越裕子助教、専任松田将門助教、兼任久保均教授、兼任五月女康作准教授、兼任菅野正彦講師に追加。
- ・新カリキュラム「画像医学」について、兼任伊藤浩教授、兼任福島賢慈教授、兼任佐藤久志准教授、兼任石井士郎准教授、兼任末永博紀助手、兼任森谷浩史講師、兼任山園遼講師、兼任箱崎元晴講師、兼任歌野健一講師、兼任長谷川靖講師、兼任関野啓史講師、兼任黒岩大地講師に追加。
- ・新カリキュラム「寄生虫学」について、専任豊川真弘教授、兼任山本徳栄講師に追加。
- ・新カリキュラム「病態検査学」について、専任小川一英教授、専任豊川真弘教授、専任宇月美和教授、専任菅野光俊准教授、専任鈴木英明准教授、専任三浦里織助教、専任松田将門助教、専任堀越裕子助教、専任丹野大樹助教、兼任林博史教授、兼任志村浩己教授に追加、R6就任予定の兼任川崎伊織講師、兼任松田美津子講師を新規に追加。
- ・新カリキュラム「総合演習」について、専任小川一英教授、専任義久精臣教授、専任宇月美和教授、専任豊川真弘教授、専任梅澤敬准教授、専任鈴木英明准教授、専任菅野光俊准教授、専任高橋一人講師、専任松田将門助教、専任堀越裕子助教、専任平田理絵助教、専任丹野大樹助教、兼任志村浩己教授に追加。
- ・新カリキュラム「微生物検査学実習Ⅰ」について、専任豊川真弘教授、専任丹野大樹助教、兼任錫谷達夫教授に追加。
- ・新カリキュラム「技能習得到達度評価」について、専任小川一英教授、専任義久精臣教授、専任宇月美和教授、専任豊川真弘教授、専任北爪しのぶ教授、専任梅澤敬准教授、専任鈴木英明准教授、専任菅野光俊准教授、専任高橋一人講師、専任飯島順子講師、専任三浦里織助教、専任松田将門助教、専任堀越裕子助教、専任平田理絵助教、専任丹野大樹助教に追加。

【令和6年度】

- ・兼任増淵鏡子講師の辞任に伴い、兼任月本寿彦講師が就任し「福島県を知る」の一部を担当。
- ・兼任九頭見和夫講師の辞任に伴い、兼任グンスケフオンケルン・マルクス講師が就任し「ドイツ語」を担当。
- ・兼任太田昌一郎教授及び兼任二階堂琢也准教授の辞任、兼任大谷見司教授の担当科目を一部変更したことに伴い、専任小俣純一助教が「解剖学概論」の一部を担当。(令和5年11月教員審査済)
- ・兼任八木沼洋行教授の担当科目変更に伴い、兼任菅沼亮太講師の担当科目を一部変更し「生理学Ⅰ」の一部を担当。
- ・兼任佐藤亜希美講師の辞任に伴い、兼任佐藤新司講師が就任し「チーム医療Ⅰ(概論)」の一部を担当。
- ・兼任吾妻陽子助教の辞任に伴い、兼任黒田のみ教授、兼任山口咲奈枝准教授、兼任田村達弥助教が就任し「チーム医療Ⅱ(演習)」の一部を担当。
- ・兼任安村誠司教授及び兼任山中千尋助教の辞任に伴い、兼任長尾匡則准教授及び兼任中野裕紀助教が就任し「疫学・公衆衛生学」の一部を担当。
- ・兼任大原美希講師の辞任に伴い、兼任山口明子准教授が就任し「生理学Ⅱ」の一部を担当。
- ・兼任渡邊尚文准教授の辞任に伴い、兼任安田純講師及び兼任山下享子講師が就任し「分子生物学Ⅱ」の一部を担当。
- ・兼任高橋敦史准教授の辞任に伴い、兼任鈴木玲助教が就任し「臨床病態学Ⅱ」の一部を担当。
- ・兼任吉岡治彦講師の辞任に伴い、兼任三浦弘守講師が就任し「臨床細胞診断学」及び「臨床細胞診断学実習」の一部を担当。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(A/C教員審査)を受けてください。**原則としてA/C教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ませ**、A/C教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
  - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
  - ・ 不要な年度(令和5年度開設であれば令和4年度以前)の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織（学科連係課程実施学科）の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二（短期大学設置基準第三条の二）に基づく「連係協力学部等（連係協力学科）」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等（連係協力学科）ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
	8 名
	4 名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。  
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在（報告時）の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
5	3	2	5	15	0	5	3	2	5	15	0
(5)	(2)	(1)	(2)	(10)	(1)						
現在（報告時）の完成年度時の状況						現在（報告時）の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
5	3	2	5	15	0	5	3	2	5	15	0
[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在（報告時）の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）  
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記(B)）の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記(C)）の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	0 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。  
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{15}{15} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況(B)}} = \frac{0}{15} = \boxed{0} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) -① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
合計 (D)							後任補充状況の集計 (E)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。  
 ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) -②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
合計 (F)							後任補充状況の集計 (G)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」  
 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」  
 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) -③ 上記 (3) -① ・ (3) -② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)	
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) -④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{15} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。



(3) -⑤ 令和5年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

(注) ・ (3) -①、(3) -②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。  
 ・ 令和6年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) -⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由				
合計			後任補充状況の集計							
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。  
 ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び( )書きで報告年度を記入してください。  
 ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今 後 の 実 施 計 画
認 可 時 (令和2年)	ディプロマ・ポリシーにおける「福島県の地域医療や災害医療」に対応する各科目において、シラバスの概要や各回のテーマに当該内容を教授する旨を明確に記載すること。	【認可】 遵守事項 ディプロマ・ポリシーにおける「福島県の地域医療や災害医療」に対応させた以下の科目について、シラバスの概要や各回の授業内容を修正した。【資料1】 ・福島県の医療環境 ・危機管理学 ・環境と放射線 ・放射線医学概論 ・災害リハビリテーション論 ・地域理学療法学 ・地域理学療法学実習 ・臨床実習Ⅰ～Ⅴ (4) (5)	履行済
認 可 時 (令和2年)	「侵襲を伴う等の研究を行う場合」は倫理審査を受けることとしているが、侵襲の有無に限るのではなく、「人を対象とする研究を行う場合」とし、広く倫理審査を受ける研究体制とすることが望ましい。	【認可】 助言事項 本学部学生が卒業研究を行う上での意義や学習過程、研究倫理の考え方をまとめた「福島県立医科大学保健科学部における卒業研究に関する基本的な考え方(指針)」(添付資料)を令和5年8月に作成した。本学部における卒業研究は教育目的で実施されるものであるが、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に該当する研究については、指導教員を研究責任者、学生を研究分担者とし、本学規程に基づき、本学倫理審査委員会の審査及び学長の許可を受け、実施するものとした。(6)	履行済
認 可 時 (令和2年)	運動場及び体育館が別地にあることから、教育に支障のないようにすることはもとより、学生の課外活動等に配慮すること	【認可】 遵守事項 保健科学部のメインキャンパスである福島駅前キャンパスから光が丘キャンパスへの移動が生じる授業科目については、授業時間に応じたシャトルバス運行を行っており、授業時間割も移動時間に配慮したものである。なお、光が丘キャンパスの運動場及び体育館を利用する授業科目は計画していない。 また、保健科学部の学生が、光が丘キャンパスで実施される課外活動(部活動・サークル活動等)にも参加しやすい環境を整えるため、夕方から夜間にかけてもシャトルバスの運行を行っている。 【資料3】(4)	履行済

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。)と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がある場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
    - 【令和5年度報告書から記載内容に変更がない場合】  
令和5年度報告書の記載内容を転記し文末に「(5)(6)」と記載してください。
    - 【令和6年度から新たに調査対象となった学科等又は令和5年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】  
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(6)」と記載してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

### <保健科学部 臨床検査学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	該当なし

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

福島県立医科大学保健科学部ファカルティ・ディベロップメント委員会要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、福島県立医科大学保健科学部ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関して必要な事項を定めるものとする。

(組織等)

第2条 委員会は、保健科学部の教員若干名からなる委員をもって組織する。

2 前項に掲げる委員は、保健科学部教授会（以下「教授会」という。）の議を経て学部長が選任する。

3 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じたときはこれを補充し、その任期は前任者の残任期間とする。

(所掌事項)

第3条 委員会は、次に掲げる教員の質の向上に関する事項を審議する。

(1) 新任教員のオリエンテーション・プログラムの作成と実施に関すること。

(2) 教員研修の計画の作成と実施に関すること。

(3) その他、教員の教育能力の向上・開発に関すること。

(委員長及び委員会の招集)

第4条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により選出する。

3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときはその職務を代理する。

(委員以外の者の出席)

第5条 委員会は、必要に応じて委員以外の者を出席させ、意見等を聴取することができる。

(結果の報告)

第6条 委員会の審議結果は、教授会に随時報告をする。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、事務局保健科学部事務室において行う。

附 則

この要綱は、令和3年4月1日から施行する。

###### b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

上記要綱のとおり、学部開設となる令和3年4月1日より、保健科学部ファカルティ・ディベロップメント委員会（以下、保健科学部FD委員会という。）を設置した。年10回程度の開催を予定している。

なお、令和3年4月1日に新任教員オリエンテーションを開催するため、保健科学部の設置準備に従事していた教員から委員予定者を決定し、事前にFDに関する打合せ等を行い企画・実施を担った。

- c 委員会の審議事項等
- ・新任教員のオリエンテーション・プログラムの作成と実施に関すること。
  - ・教員研修の計画の作成と実施に関すること。
  - ・その他、教員の教育能力の向上・開発に関すること。

② 実施状況

a 実施内容

- ・FD委員会（6回）
- ・FD研修会（2回）

b 実施方法

保健科学部FD委員会が企画・実施を担う。

FD研修会ではアンケートを実施することで参加教員の意見を次回の研修会に活かす。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・令和5年9月21日 第1回FD研修会「Moodleの操作について」  
※対象68名中56名が当日参加し、11名が後日動画を視聴した。
- ・令和5年12月21日 第2回FD研修会「授業展開の工夫」  
※対象68名中54名が当日参加し、14名が後日動画を視聴した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・2回の連続したテーマに基づく研修会を通じて得た専門的な知見を通常の講義や講義外の学生支援にフィードバックしている。
- ・個々の教員の意識改革だけでなく、各学科において意見交換を行い、問題点やその改善方法を共有するなど教員の質向上に資するものとなっている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

前期・後期のそれぞれの終了時に授業科目ごとに実施

b 教員や学生への公開状況、方法等

教務委員会で集計結果の集計及び分析を行い、教育や授業の改善に役立てるとともに、集計結果については学内システム（教務システム）において学生・教職員が閲覧できるようにする。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

#### (4) 自己点検・評価等に関する事項

##### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

保健科学部では、豊かな人間性と倫理観を備え、生涯にわたり知識や技術を学び続ける意欲を持ち、併せて、地域社会に貢献できる専門医療技術者を育成することを目的としている。

その目的の下、理学療法学科において養成する人材像は、「対象者に対して倫理観を持って接し、十分なコミュニケーションをとることで対象者と良好な人間関係を築きながら、多様で複雑な課題に科学的な思考で取り組み、身体機能の維持・改善に寄与できる理学療法士」、「生涯にわたって自己研さんし、理学療法の発展に寄与する研究を継続することで福島県の地域医療や災害医療に貢献できる人材」である。

開設初年度である令和3年度は、教養教育科目のうち「初年次科目」として位置づけた「福島県を知る」や「修学基礎セミナー」などを開講し、大学生活を送る福島県についての理解を深めるとともに、大学での学びに対する意欲や学修の仕方について学んでいる。また、専門科目として1年前期から配置している「医学概論」や「リハビリテーション概論」、「理学療法学概論」、「チーム医療Ⅰ（概論）」等についても設置計画どおりに開講した。

また、開設2年目となる令和4年度は、理学療法の対象疾患とその症状や障害を理解し、理学療法の基本的な評価法の一部を実践することや、医療者としての態度や対象者への適切な接遇を学ぶことを目的とした「臨床実習Ⅱ」や、理学療法の対象疾患・障害に共通的に必要な基本的検査・測定である形態計測、関節可動域測定、関節動揺性検査などの目的と意義を学修する「理学療法評価学Ⅰ・Ⅱ」など、より実践的な科目が開講した。

開設3年目となる令和5年度は、義肢および装具の基本構造、適応等について理解し、理学療法士の役割と医師や義肢装具士との協働について理解することを目的とした「義肢装具学」や、理学療法の対象者の評価を実施する能力を習得することを目的し、診療参加型実習を行う「臨床実習Ⅲ」、また当該実習を受講するための基本的臨床技能の修得および修得の程度を判定することを目的とした「基本的臨床技能演習」等、より専門的な技能を習得する科目が開講する。

開設4年目となる令和6年度は、医学部・看護学部の学生とともに実践的なカンファレンスを行い多角的視点の必要性や自身の職種の役割を学ぶ「チーム医療Ⅱ（演習）」や、臨床検査データを基に症例の病態を推測するトレーニングを通して総合的な病態診断の演習を行う「総合演習」、医療機関の各臨床検査部門における実習や見学を通して臨床検査技師として必要な基本的実践技術を習得する「臨床実習」等、多職種との連携や応用・実践的な技能を修得する科目が開講する。

##### ② 自己点検・評価報告書

###### a 公表（予定）時期

- ・業務実績報告書 毎年6月 公表
- ・自己評価書 平成29年6月 公表

###### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開

##### ③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・平成29年度に評価機関（独立行政法人大学改革支援・学位授与機構）による大学機関別認証評価を受審し、大学設置基準をはじめ関係法令に適合し、同機関が定める大学評価基準を満たしていると認定された。その結果は大学ホームページ上に公開している。
- ・次回の大学機関別認証評価は令和6年度を予定している。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(5) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和6年度）

a 公表予定の有無 [  有 ・  無 ]

《 aで「有」の場合》

b 公表（予定）時期 [  調査結果公表後1ヶ月以内 ・  公表後2～3ヶ月以内 ・  公表後3ヶ月以降 ]

c 公表方法 [  ウェブサイトへの掲載 ・  その他（ ） ]

《 aで公表「無」の場合》

d 公表しない理由 [ ]

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、  
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイト公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。